

東松山市テニス協会

20周年記念誌



登録団体紹介と最近10年間の大会記録

東松山市テニス協会

東松山市テニス協会

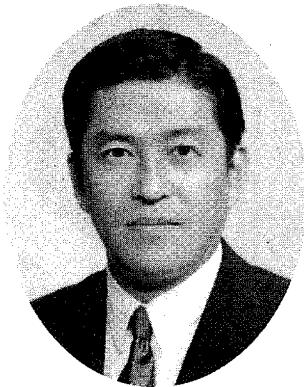
20周年記念誌



登録団体紹介と最近10年間の大会記録

東松山市テニス協会

# テニス協会20周年を祝して



東松山市長

**坂 本 祐 之 輔**

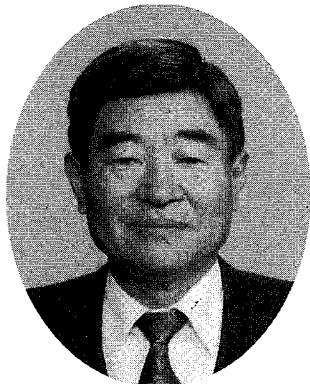
このたび東松山市テニス協会設立20周年、誠におめでとうございます。心からお慶び申し上げます。これもひとえに歴代の役員はじめ、関係各位の皆様のご尽力のたまものと心から敬意を表する次第であります。

私も祝辞を書くにあたって、「10周年記念誌」に目を通させていただきましたが、根岸会長さんはじめ、皆様方の懐かしい写真を見せていただき、感慨深いものがありました。

時代も変わり、スポーツ・レクリエーションも多様化してきております。私も体育協会会長として、またレクリエーション協会会长として率先して各種事業の普及・促進を図っておりまして、最近は健康のためにテニスの練習を始めたところでもあり、私にとっては、テニス協会の記念すべき年でもあり、よい記念になるものと思います。

今年は、東松山市体育協会も40周年を迎えますし、当東松山市も45周年を迎えております。これを契機に、東松山市テニス協会のさらなる発展を祈念いたしまして、あいさつといたします。

# 20周年を迎えて



東松山市テニス協会会長

根 岸 洋

「天、平らかに地成る」平成の時代になって11年が過ぎようとしていますが、テニス協会も20周年を迎えて成人となった様な感を深くいたします。

創立当時からメンバーとして、又役員として頑張っていただいた皆さんのご苦労に対しまして心からの感謝を申し上げます。

市民の「健康とスポーツ」に対する関心の高まりもあり、合わせて市政のスポーツ施設の充実もあって市民の一人一スポーツもかなり進行していると思われます。

10周年から20周年にかけての10年間は、スポーツ少年団の充実ぶりは目を見張るものがあったと確信をしています。

コーチの皆さんの努力はもとより、ジュニアの皆さんの取り組みに頼もしさを感じます。最近の実績がそのことを皆さんにも認めていただけると思います。

平成に時代も間もなく20世紀から21世紀に移りますが、正にジュニアの皆さんの時代になろうとしているわけです。

私たちもテニスを通じて多くの友人を得たと思います。そして皆さんのが自分自身を高めていただきたいと思いますが、又、次の時代を考えて21世紀に通ずる道をつける為にもそれぞれの立場から役割を果たしていくようにお願いいたします。

益々皆さんと共にあるテニス協会として発展いたしますようにご尽力をお願いいたします、ご挨拶といたします。

## 平成11年度 東松山市テニス協会登録団体紹介(順不同)



- 平成11年4月現在の登録団体です。
- 写真の解説・コメントは、ほとんど、代表者の方が書かれていますが、一部違う団体もあります。
- 原稿締切時、未提出の団体については、団体名と、代表者名のみの掲載となっています。
- 掲載順は、紙面の都合等で、順不同となっています。

## 東松山ジュニアテニスクラブ

代表者：伊藤正明

主な戦績：全国中学生大会出場・関東ジュニア、全国小学生大会出場



平成11年度 入部式

平成元年、テニス協会はテニス普及のためにジュニア部門を作り、数多くのジュニアを育成しました。卒業生は、高校、大学、社会人、一般で活躍しています。

クラブの運営は、クラブ員、コーチ、父母会よりなり、入部式に始まり、レクリエーション、団テニス、合宿と一年を通して行われています。

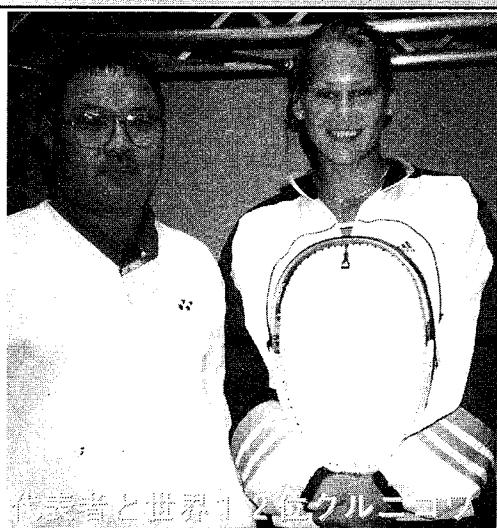
練習は厳しく、礼儀、挨拶、テニスのマナーを教えていますが、新人類の色々な子供たちがいるために、これからも協会員のあたたかい協力により運営していきたいと思います。

未来については、コーチの要望として、クラブ員一人一人が、一つでも多く勝てるように。

## H.J.T.C

代表者：伊藤正明

メンバーは、伊藤ファミリー十 $\alpha$ です。協会主催の大会に参加していますが、成績はぼちぼちです。ただいま会員募集中ですので、希望者は申し出て下さい。



## モボテニスティーム

代表者：中里一夫

主な戦績：チームのうちの1人、1999春の県体、パートナーに恵まれ決勝進出。

結果：不戦負（こんな言葉はあり？）二位。

テニス協会創立二十周年ということで、何故、どんなふうにテニスをしたいのか考えた。スポーツの中でテニスをしているのは、手軽に楽しく体を動かすことで多少の肥満防止になるから。他には？

人間に備わった「攻撃性」は、それが「本能」であるがゆえに抑圧され続けると欲求不満に陥る。文明社会の中で人間の攻撃本能を、<人という種に「ふさわしい」程度に放散する>遊びとして格闘技は必要不可欠なスポーツなのだろうが、テニスもその役割を少しは果たしているのではないか。

スポーツの定義は、学者の数だけあるのだろうが、スポーツの基本は遊びだそうだ。たしかに勝てばうれしく、おもしろく、負ければ悔しく、つまらない。しかし負けたから悪い、許せないという意見にはまるで意味がない。スポーツには勝者がいれば必ず敗者がいる。そして常に敗者の方が勝者よりも多い。その敗北という結果を素直に認めない「勝利至上主義」を唱える人々には、スポーツを楽しむ資格のない人々というほかない。

個人の身体と精神を誰からも拘束されることなく、誰もが自由にスポーツを行い、スポーツを楽しめる-それでこそ、スポーツが幸福な社会を築くための有効な判断基準となることが理解できるはずだ。と「スポーツとは何か」の中で玉木正之さんがおっしゃっている。同感。

## つばさ

代表者：間下 博

「希望と挑戦」に向ってはばたく“つばさ”。3年に“日曜大工”（へたのよこずきの意）より名前を変更した“つばさ”です。

日曜日の午前中、1週間分のアルコールを大量の汗で流すかのように練習をしています。コーチもなく、体操もなく、素振りもなく、決まったメニューもなく、1回300円と気軽に自由にテニスが出来ます。

男性8人、女性5人のメンバーで夏はバーベキュー、冬はしゃぶしゃぶと、とても自由で楽しいクラブです。教えるのが上手な人がたくさんいるので、今日はローボレーを習おうかな…それともトップスピン？と毎週楽しみです。

駅伝に出場できるという特典???もあり。試合に出ている人も多いので、みんな、「希望と挑戦」に向ってはばたけ！“頑張れつばさ”。



## チエリーズ

代表者：都築誠子

木曜日、10：00より千年谷のコートで練習しています。子育て中の若者からシニアまでと幅広く、今のこと、ずーと昔のことと話題にはことかきません。

1999年、テニス協会20周年記念の年、8月の市民大会からやっと重い腰を上げて、大会に参加しました。大きなアメリカン・チエリーズになるのが夢です。



千年谷のシイコートでハイチーズヨ

## 東松山市役所テニス部

代表者：岩崎憲司

主な戦績：平成11年度クラブ対抗戦男子の部優勝



日例の軟式大会

東松山市テニス協会創立20周年おめでとうございます。東松山市役所テニス部は、昭和50年に10名の会員による市役所テニス同好会として始まり、昭和53年4月に東松山市役所硬式テニス部として発足し、まもなくして東松山市テニス協会に加盟させていただきました。当時市役所としては、軟式テニス部が部員数、大会結果とも優秀な成績を残していて、硬式テニス部としては肩身の狭い思いで細々と日夜練習に励んでいました。

現在では部員数84名、年齢層も幅広く、毎週水曜日、東中学校の体育館、土曜日に新郷公園コートで汗を流しています。また、毎年8月下旬には、軽井沢においての合宿も恒例となっており、テニスの後、親睦を深めることにも余念がありません。

平成11年のクラブ対抗戦男子の部では念願の初優勝も果たし、実力もチームワークもより一層強い市役所テニス部となるようにこれからも活動していくつもりです。

## 東朋クラブ

代表者：松本光男

テニス経験なしの数人で20年前にスタート。当初はコーチもいないし、球出ししての練習も素人の自分達で実施。その後徐々に人数も増え、硬式経験者、インターハイ出場者を含む数名の軟式経験者が参加するにつれ、試合にも出られるようになる。そんな事情でテニス協会への加盟がやや遅れ今年でちょうど10年目になった。



夏季合宿（湯沢）にて

練習は市営コートを中心に年間の休日は全て実施(2H/1日)。参加は基本的にフリー。1回100円でスポーツを愛する人なら誰でも受け入れ可！當時10名以上の参加有。

試合は、市民大会、県北大会に参加。他に親善試合も時々行っている。特に春に実施している四地区（吉見、大里、妻沼、東朋）対抗戦は定例化している。

合宿は、夏季に一度各地（山中湖、軽井沢、湯沢、福島etc.）で行う。特に5年に一度は海外合宿（10周年にグアム、15周年はオーストラリア、20周年の今年はカナダ）を実施。次の目標は全仏オープンの地、そして最終はウィンブルドンのローンコートでやるべく、体力、技術、資金等々の面で努力中。

最後に未来に向っては、今以上にスポーツが個々の生活の中に、又、職場や社会全体に深く根づいて行くように協会共々頑張りたいと思う。

## 日曜会

代表者：岩崎義正

主な戦績：W優勝3回、準優勝2回、S優勝1回、準優勝5回

メンバーは現在、岩崎、野村、岩崎の3人です。構成は、男子2人、女子1人となっています。当初は、6、7人のメンバーでしたが、毎年毎年、人数が減っています。メンバーと一緒に練習する機会が非常に少なく、試合だけで顔を合わせるような次第です。その為に、そのような状況になったのだと思います。

春季市民テニス大会で、3年ぶりにダブルスの優勝を飾りました。ここ2年ほど低迷していましたので、非常にうれしく思いました。日曜会は、創立して5年程ですので、協会の20周年を目標に健康で向上心を持ってテニスに励んでいきたいと思っています。

一度、日曜会で単複優勝を成し遂げます。



将来的日曜会のメンバーが入っています。

## 日本製紙(株)テニス部

代表者：我妻 哲

### 1. メンバー

- ・20歳代～50歳代男性。テニスは会社に入ってから始めた者ばかり。
- ・企業クラブなので社員対象。しかし会社に新しい人が入らないので、部員は減る一方で高齢化が進んでいます。以前は女子部員もいましたが、今や消滅。



### 2. 練習等

- ・会社敷地内コートで昼休み30分程度の練習が主？休日は2～3名が細々と練習。内容適当。
- ・合宿、アフターテニス等はめったにない。(部員が少ないので、個人の都合が優先されると参加者がいなくなるため。まとまりがないのかも？)

### 3. 協会20周年にあたって

協会設立には、今中氏が中心となり、活躍されたこともあって、当部もできる限り協力、応援をしてきました。個人的な思い出の一例として、当社が紙会社と言うこと也有って（本当はどうか？）、以前は大会ドローや協会資料等のコピー、製本を一手に任され、ある時は100部以上のドローを一人で作った大変な思い出もあります（本当は会社にばれるとまずかったけど内緒で）。

今後も協会への協力を出来るだけしたいと思いますが、30周年、40周年になると日本製紙テニス部自体どうなることか？

## どんぐりテニスクラブ

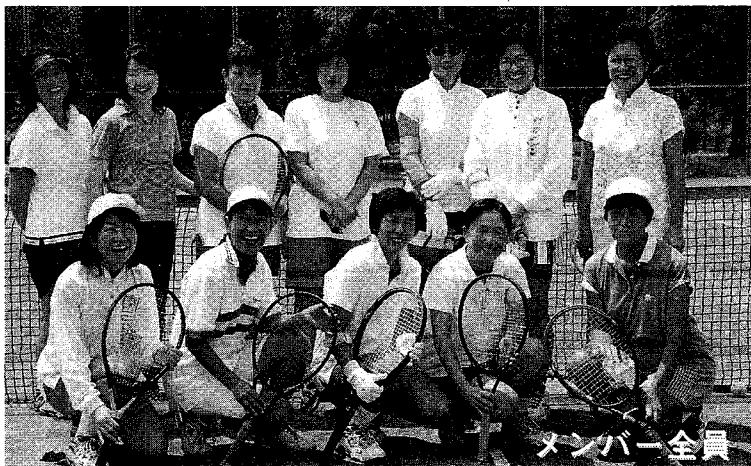
代表者：栗原浩美

どんぐりの由来は、どんぐりの背比べからとつつけたそうです。

どんぐりも早いもので創立17周年です。当初は18名、子育て最中の人口達の集まりでしたが、今ではそれも終わり、会員12名、30代後半から50代後半の年齢幅広く、性格も美人で和気あいあい楽しいクラブです。

練習日は、週2回、水、金曜日。水曜日の午前中は石井コーチに習っています。

みんなあっちが痛い、こっちが痛いと言いながら体にムチ打って元気に頑張っています。



## S T C

代表者：田井耕司

主な戦績：99市民総体女子ダブルスA優勝(田中・大谷)、女子シングルスB優勝(原)

※S T C (スカイ・テニス・クラブ)は、創立12年

(昭和62年)。東松山市テニス教室参加のメンバーにより発足し、当時約30名いた会員も、現在小川さんのみ。他は、いつからか自然と参入し和気あいあいと楽しくやっている仲間達のクラブです。

※男性8名、女性2名、平均年齢46才(30~53才)。一番若い新潟生まれの原さんは、毎日愛犬5匹の世話で大変。しかし、パワフルテニスでこの先期待大。そして最年長は中国天津生まれの李さん。心も身体も大陸育ち。さすが忍耐力一番。我々中年の道しるべです。実力No.1は白衣の天使(?)田中さん。彼女の言うことは全員拝聴(何たって我々の専属ナースである)。他に職種は、金融、外食、保険に製造業。出身は、高知、香川、東京に埼玉。

※練習は、週2回新郷コート。夏合宿は一泊。そして秋のS T C杯。芋煮会、バーベキューは季節毎。平成楼での忘年会。又、高橋さん、丹野さんの思い出と盛り沢山。

※要望：中高年がいつでも楽しめるテニス環境の整備。(例：オムニコートに日除けのあるレストベンチ)

※未来：“空に太陽があるかぎり”“いつでも夢を”さあ、これからだ！



## 千年谷テニスクラブ

代表者：瀬口加寿子

千年谷テニスクラブは、10年ほど前に設立し、現在、会員数23名(全員女子)コーチ1人で毎週月曜、10時から12時まで千年谷テニスコートで練習に励んでいます。会員は高坂ニュータウンの人が多く、10年以上のベテランから、2、3年のテニス歴の人もいますが、コーチのボレー、スマッシュなどの基礎練習で徐々に実力アップしています。

年2回は、石井コーチのサークル同志で友好試合が行われ和気あいあいと楽しんでいます。最近は公式戦に参加する人が少なく、練習試合にとどまっていますが、もっと試合に出る機会が増えれば、楽しみも増すのではないかと思います。

恒例の忘年会では、得意の歌をカラオケで披露する人や、フラメンコダンス、コーチのフラダンスなど去年は特に盛り上りました。こんな我がテニスクラブへ参加したいと思う方、新人募集中ですのでお待ちしています。



7月末の写真なので全員はそろっていませんが、コトにて

## すみれ

代表者：中田美知子

春になるとテニスコート周辺に紫のすみれの花がひっそりと咲きます。私たちのクラブ名はここから名付けました。野本公民館のテニススクールで集まった人達で野本地區の人が主流です。スクールが終了した後も、石井千代子コーチの好意によって続けることが出来ました。名前の通り可憐な乙女（今は40代を中心）ばかり。古凍の環境センターで汗を流しています。すばらしいコーチに恵まれていてもメンバーはみな仕事を持っている



厚生年金公園センターにて、テニスの会 H14.2.20

人ばかり。日曜日だけの練習では技術の上達はありません。現在20名の登録者がいますが協会の試合に参加するのはほんの数名。しかしチーム内は和気あいあい。春は厚生年金のオムニコートでテニス。お風呂と懐石料理に舌つづみ。夏には軽井沢で合宿（半分買物ツアー）。コートには常に食べ物があふれ、おしゃべりもはずみます。

今後も協会の足手まといにならぬよう頑張ります。協会の発展に微力ながら応援していきたいと思います。

## 高坂ブレンド

代表者：大野雄治

高坂ニュータウンの千年谷公園コートをベースにした、サラリーマン家族のウイークエンドプレーヤーの集まりです。グループ登録は平成4年、女性陣はすでに全員A級に昇格しており、男性陣が試合に勝ち出した頃です。当時40才前後でテニスにとり憑かれた5組の夫婦が意気投合し、名前は気持ちの通じ合える人は誰でもというので高坂ブレンドに決まりました。



現在は30歳代から60歳代まで約20名。男子ダブルスでは平成6年に最初の1組がBで優勝してから順調にレベルアップし、11年の春季大会で東松山の住民は全員（5組）Aクラス入りしました。似た者同士、どんぐりの背比べ、とにかく仲良しですから団体戦では、一試合ずつペアを代えてますが、2チームで出てもコンスタントに2位グループを確保し、10年度は2位グループで優勝も出来ました。

アフターテニスは、暑氣払いやハーブ喫茶、おいしいケーキ屋さん巡りもしますが、圧巻は合宿です。日頃コート取りでお世話になっている女性陣の労をねぎらうことを第一として、毎年群馬県のテニスペンションで、元コックさんのオーナーシェフの手料理とドイツワインや地酒で武尊高原の夜を満喫しています。こんなグループですが、只今練習試合を希望しています。

## コヤマテニスアカデミー

代表者：小山寿朗

主な戦績：県大会出場（S. W）関東Jrテニス選手権（S）14才以下、12才以下

私たち、コヤマテニスアカデミー（K.T.A）では、ジュニアから一般まで、初めてラケットを持つ方から大会を目指す方まで、年代も小さな子供から年配の方まで、はば広い方々にレッスンを行っているテニススクールです。

Jrクラスでは、「初級・中級・トーナメント」と3つのクラスがあり、特に、トーナメントクラスのJrは、毎



‘93年井沢テニスキャンプの1日

日テニスコートに来て練習をしています。Jrの関東ランキングを持ち、Jr大会をはじめ今年は、「関東Jrテニス選手権」に出場したJrも数名います。

一般クラスでも「初級・中級・トーナメント」と3つのクラスがあり、テニスを楽しむクラスから大会を目指しているクラスとなり、特にトーナメントクラスでは、県大会を目指している方々が中心となっています。

私たちK.T.Aでは、多くの方々にテニスの楽しさを知っていただける場となるよう、努力していきたいと思っています。

## クルーズ

代表者：及川実枝子

主な戦績：東松山市レディーステニス大会3位等

東松山市テニス協会創立20周年

おめでとうございます。

月日がたつのは本当に早いもので、私達の「クルーズ」テニスクラブも10年が経ちました。

当初は、幼稚園に通う子供を持つお母さん達が35人ほど集まり、今中登世子コーチをお迎えして、自主運営のサークルとしてスタートいたしました。

その後、引っ越しや就職などの事情により、メンバーの顔ぶれは大きく変わりましたが、現在も毎週月曜日の午前中、主に石油グラウンドや新郷のハードコートで、今中コーチのご指導のもと、きれいなテニスと白熱したゲームが出来るように、気持ちの良い汗を流しながら練習しております。

又、恒例の行事として（？）お花見や食事会、そして秋の合宿などのアフターテニスも私達主婦にとっては、大きな楽しみの一つなのです。

あれから10年がたち、ほんの少しだけ年をとりましたが、これからもテニス大好き11人のメンバーと共に、明るく元気良くテニスを続けて行きたいと思っております。



今中コーチの誕生日記念として行われた花見会

## テニスクラブ ウィズ

代表者：関 隆二

主な戦績：99年クラブ対抗戦 (男子) ブロック内2位

20周年おめでとうございます。

私たちのウィズは、96年4月に「たんぽぽテニスクラブ」として発足しました。東松山市の初心者教室の同期生で、クラブ員の殆どが初心者か、多少の経験がある程度でスタートしました。メンバーは、人数・主導権とともにやや勝っている女性を中心とし、市から紹介の石井千代子コーチに毎週土曜日に2時間



程度しっかりとシゴカレ（？）います。おかげ様でまだまだ未熟ですが、試合に出ても何とか恥ずかしくないレベルになってきたと思います。これからも石井コーチのもとで一生懸命練習し、何とかAクラス入りを狙っていきたいと思います。

私ごとですが、7年前に都内から引っ越してきて先ず感じたのは、テニスの環境の良さです。都内では会社にでもテニスコートがなければ、なかなかコート予約が出来ません。東松山市は市内はもとより近隣にも多数のコートがあり、しかも安く借りることが出来ます。先人の方が努力されたとのことですが、私も何か一助が出来ればと考えています。これからも宜しくお願ひします。

## ローレルズ

代表者：玉川美千代

主な戦績：8年秋県大会出場 (男子ダブルス)、9年県北都市対抗出場 (男子1名)

平成9年に男2人、女2人の計4人で登録し、3年目の今年は、男2人、女12人の計14人に増えました。年代別では、20代3人、30代2人、40代5人、50代4人です。

チーム名Laurelsの名称の由来…ローレルとは月桂樹のこと。Sがついて複数形になるとマラソン等で勝利を讃えて冠る月桂冠となり、名誉とか栄誉という意味になるそうです。その名称がよかったです。この夏の第28回市民総体では男子ダブルスAで2位、女子ダブルスBでは、1位と3位と5位が2ペア、そして女子シングルスBでは、2位と3位と4位と5位が1人の好成績をおさめることができました。

東松山市テニス協会の目標でもある「生涯テニス」として、いつまでも楽しみたい高齢者の方々、又、ようやく子育てを終え、自分の時間を持てるようになった若い方々等々、老若男女が一緒に楽しめるアットホームな雰囲気のチームづくりを目指しています。協会の益々の発展をお祈りしております。



テニスコートにて (市民総体ダブルスの日)  
名のうち11名が出場していたので撮影

## ブルドンワイン

代表者：沢村裕之

主な戦績：98年度クラブ対抗戦2位グループ優勝

ブルドンワインは、東松山市が募集したテニス教室を母体に1990年に結成されました。結成当初から今中隆雄、登世子ご夫妻にコーチをしていただいている。メンバーは現在、男性12人、女性14人。ほとんどが東松山市在住で、熊谷市、吹上町の方も含まれています。年齢は20歳代からもうすぐ60歳まで多彩、テニス歴は短い人で8年、長い人は35年の大ベテランもいます。



練習は毎週土曜日午前9時から正午まで東松山青年の家。その他に不定期で日曜、祝祭日に試合、春秋に1泊2日の合宿、お花見、忘年会の親睦会も実施しています。

一番の思い出は、98年春のクラブ対抗戦で2位グループで優勝したこと。これを機に人の輪が確実に広がったと思います。メンバーの上達が東松山市テニス協会の発展につながると信じ、厳しい練習の毎日。もちろん汗を流した後のたまらないビールの味も目当てです。

## 二十人会

代表者：須長定夫

我々二十人会は、東松山市テニス協会発足以来、20年間共に歩んできました。二十人会は元々、東松山土木事務所に勤務していたテニス好きな職員がテニス協会に登録した団体名です。この団体名の由来は、人数が20人より多くなると協会登録料が高くなるので、20人以下に抑えるという意味で二十人会としたようです。

この20年間では、悲しいこともあります。二十人会の参謀役、又、テニス協会の元理事でありました、土井紀彰（故）さんの突然の悲報でした。土井さんが亡くなられてからは、めっきり二十人会で練習する機会が減ってしまいましたが、各々、自分なりに練習を行っています。



今年、協会に登録したメンバーは11人で、あの有名なジェイムス・ホージー選手は、今春季の県体Sで優勝を飾ったのですが、英語教師の任期が終了し、7月末に故郷のアメリカに帰りました。唯一、女性メンバーであります荒川望も今春季の県体Sで優勝しました。又、20周年記念式典に参加する占部奈美プロの父親、占部俊秀もメンバーです。

## ジェネル

代表者：小室和子

主な戦績：団体戦では常に上位で、個人ではどんどん試合に出て頑張っている。

ジェネルの前身であるマミーズから引き継ぎ、協会創立以前から続いているこのクラブ。年齢差は20歳以上、テニス歴の差は実に40年と、さすが歴史を感じる。当然、テニスに対する考え方から、趣味、嗜好、仕事などに渡り多種多様で、ある意味まとまりのない女性集団である。そんな集団であるにもかかわらず、皆が居心地の良い理由は、お互いの人格を尊重し、個性を受け入れ、また、必要以上の干渉もしないという、おおらかで自由な気風にある。また、クラブを通じてテニスの世界や人間関係が広がり、豊かになるのもうれしい。平素はまとまりのないようであるが、いざというときの団結力の強さに、仲間の思い入れを窺い見る事ができる。



練習の合間に記念撮影

クラブ員は14名。活動は週2回。いつも元気なベテランプレイヤーを中心に、楽しく練習している。

だが、近ごろマンネリ気味で活気が今一つである。末長く続けていくための魅力あるクラブ作りを皆で考えていくのが、今後の課題であろう。

## 自動車機器 硬式テニス部

代表者：岩本哲雄

主な戦績：長島 正

99市民大会S A優勝 99県北ベスト4

赤羽 哲夫・高橋 幸司 県体に出場

協会の前身であるテニス連盟設立時からの由緒(?)ある団体です。

当初は新郷を中心に、吉見・フレンドシップ等で練習を行っていましたが、85年に工業団地内の滑川工場にハードコート2面が完成し、土・日曜には、みんなで汗を流しています。



練習の合間に記念撮影

メンバーは企業クラブの特性か、定年間近の人から、今年の新人まで新旧多くの人が登録していますが、女子の比率が少ないのが悩みの種です。しかし、合宿大好き・宴会大好きなメンバーが多く、コートの内外で活躍しています。

(世の中のテニス人口の減少で、クラブ員以外で社内大会を行えないのが残念！)

中堅・若手には市民大会等で上位を狙えそうな人材も育ってきており、今後の協会と加盟各クラブ及びJ K C硬式テニス部（この本が出る頃には社名を変更しているので、クラブ名も變っていると思いますが）の益々の発展を祈念いたします。

## (株)ゼクセル硬式テニス部

代表者：安孫子和昭

主な戦績：春、秋県体出場。市民大会準優勝。各種オープン大会準優勝、3位等。

私たちゼクセルテニス部は、1968年に創設され、現在70名前後で活動しています。専用コートはクレー2面が森林公園近くにあり、毎週土日練習しております。色々な年代、テニス歴の人たちがそれぞれの目標をもって活動しております。



活動内容としては、自由練習はもちろん、部内行事はもちろん、日頃の練習成果をためすため、市民大会をはじめ県民体育大会等様々な大会に参加し、各種成績を残しております。

ただ、過去には合宿等盛んに行われていましたが、部費削減等の諸事情により現在は停滞気味です。しかし今後の希望、課題としてはそういった合宿等の復活、各種大会でさらなる成績が残せるよう、一同頑張っている次第です。

## 参遊館庭球倶楽部

代表者：高松 仁

創立20周年おめでとうございます。  
私達参遊館庭球倶楽部も、約10年の歴史を刻んでいます。

現在、東松山市在住の19名のメンバーから構成され、ほとんどが30代後半から40代のサラリーマン男性です。(芸術家1名、主婦1名含む)。年齢については、毎年確実にUPしていますが、テニスレベルはやや停滞気味の昨今です。しかし情熱は熱く、毎週の土曜、日曜日は、欠かさず新郷硬式テニスコートにて約4時間ほどの練習に励んでいます。



又、クラブ名に恥じず(遊ぶ館に参る倶楽部)、テニス以外にもカヌー、スキー、フライフィッシング、モーターサイクル、キャンプ等、アウトドア全般をエネルギーに活動しています。

今年の市民総合体育大会へは、シングルス1名と、ダブルス2チームがエントリーしましたが、残念ながら優勝へは今一歩届きませんでした。これからも、更にテニスレベル向上を目指し、厳しく、楽しく活動していきたいと思っています。

## サンデーテニスクラブ

代表者：丸岡利雄

91年3月に、青年の家で開催されたテニス教室の生徒が中心になって発足。

メンバーは、20代から50代の働く人が中心。会社社長、郵便局員、大工、キャディー、塾経営、プログラマーと職種は様々な男子8人、女子7人。メンバーの半数は埼玉県以外の出身者。硬式テニス歴は、2年から15年と幅は広いが全員ランクB。クラブのモットーは、「テニスを生涯楽しむ」。勝負にこだわるよりも、テニスを楽しむことを重視することにしている。

日曜日の朝、青年の家コートで練習を行っている。クラブ発足以来、鈴木昭子コーチの球出しで始まり、実戦的な練習を経て後半に練習試合を行なうというメニューを続けている。

練習後にメンバーで食事を共にすることも多く、時にはカラオケまで流れることがあり、テニスが上手なだけではなく、カラオケもこなせることが入部の資格？

毎年、夏の市民大会前に軽井沢に合宿に行く。テニス協会に加盟してから、女子の方が成績は良く、男子の奮起が必要。



## ルピナス

代表者：小林美智留

主な戦績：平成10年度クラブ対抗戦女子の部優勝、11年度4位

8月31日現在、正会員8名、準会員6名です。

毎週火曜日の午後が練習日で、東松山青年の家のコートで行なっています。準会員というのは、練習へは参加できないが、試合には出たいという人の為のわくで、ルピナスの会員として試合に出て、一生懸命戦って楽しんでいただいている。正会員は全員主婦で、30代～50代ですが、気持ちはいつも30ウン歳です。

メンバーそれぞれ各自のライフスタイルの中で、火曜の午後をテニスのために確保しつつ、続けています。皆様々な状況の中で、I Love Tennisの思い深く、年齢もレベルもやる気もそれいろいろですが、お互いに思いやりとマナーをモットーに気持ち良くテニスを楽しんでいます。

ゲストもalways歓迎ですので、どうぞいらして下さい。

正会員募集中です。



## L & L

代表者：三村玲子

男性22名、女性6名とかなり偏った構成の大所帯である。

東松山市テニス協会には、約12年お世話になっている。

チームの定期的活動は全くない。

たまーに数名が声をかけあって練習をする程度である。

では、どんななかかわりのチームなのか？

というと、メンバーの殆どがテニ

スクールの同じクラスにいたことがあり、それぞれ仕事の都合などでスクールは離れてもチームには残り、新しく入った人にも声をかけるので知らず知らずのうちに大人数になってしまったのである。

発足当時はメンバーの殆どが20才代で、他のチームと比べると非常に若かった。

が、そのまま年月はたち、現在はおじさんがいっぱいチームになってしまった。それぞれ家庭をもち、忙しくなってくると、ますます活動しなくなってしまう。

若い力が入ってくるのを待っているのだが、おじさんの友達はやはりおじさんなので、むずかしいのかもしれない。

今年になって新メンバー2名が加わった。50才代のステキなおじさんである。

東松山市にてシングルスデビューを目指し、がんばっている。来年くらいにはデビューするかもしれない。現在L & Lの中でも、最もハートの若い二人である。

以上が、L & Lというチームの実態である。

今後、メンバーが70才、80才になっても、きっとこのままのような気がする。

いや、そうなりたいものである。

## サニーカンパニー

代表者：山下 茂

東松山市テニス協会が創立二十周年を迎えたと聞いて、すばらしいと思うとともに自分の年を痛感しました。当クラブは、陽気な仲間という意味で、松高の同級生（四七年卒）約10人位が、新郷のハードコート二面ができたことから、テニスをして焼鳥屋でビールを美味しく飲む会として発足し、硬式テニスの経験者はない状態で、軟式経験者を中心にテニスをやりはじめました。その後、テニス協会ができ、硬式テニスの指導を受けられるというので、テニス協会に入り、私が理事として参加しました。協会のマークは当クラブの関口がデザインしたものです。ここ10年は休部状態ですが、また、テニスをやるつもりで入会し続けています。根岸会長、今中さんその他の人々のおかげでテニス協会が、ジュニアの指導等ますます内容的に充実していることを伝え聞き、心から嬉しく思っています。



## 東松山テニスフリークス

代表者：田中 透

主な戦績：県北大会女子ダブルス優勝（平成元年）、クラブ対抗戦男子の部優勝（平成10年）、市民総体男子ダブルスB優勝（平成11年）

今を遡ること十数年、テニスポート東松山の池城コーチのレッスン生だった数名のメンバーが、テニスポート無き後の練習の場として結成したのがこのクラブです。仲間は、その家族に広がり、その友達へ拡大して今では19名になりました。

職業も、実力もまさに様々ですが、共通点は、テニス（とその周辺のあれこれ）を日頃のストレス解消のためにフルに使っていること。みんなそれぞれわがままで、そのわがまま同志がパズルのようにうまく噛み合っているのか「群れ」としては不思議にまとまっています。

しかしながら、他の多くのクラブと同様、高齢化は避けられない問題です（写真参照）。でも、一部育ちつつある次の世代（あるいは、その次にまで）に負担は回して、今を楽しく過ごそうというたくらみは、当然、ここだけの話ですが本音です。

創立時のメンバーがプレイできなくなってしまっても、介護問題を抱えた次の世代による新生フリークスが活躍できる未来を期待しています。それには、テニス協会の発展は勿論ですが、社会全体が真に成熟していくために、スポーツの力で、私たち一人一人が「心」を育んでいきたいと思います。

## クーリーズ

代表者：御前博之

## 殿山クラブ

代表者：大木順子

## フォーレスト

代表者：本田喜一

## プリムローズ

代表者：大木洋子

## 東松山市立南中学校テニス部

代表者：岩出 晃



メンバーの過歴はさて（会員となぜか部外者も含む）

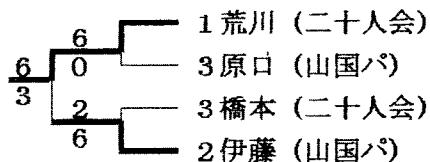
以上34団体

平成元年度 10年間の大会記録

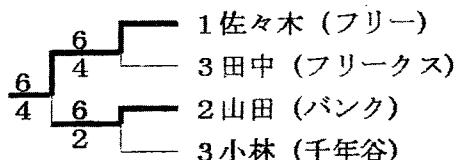
平成元年度

春季市民テニス大会 4月2日、9日

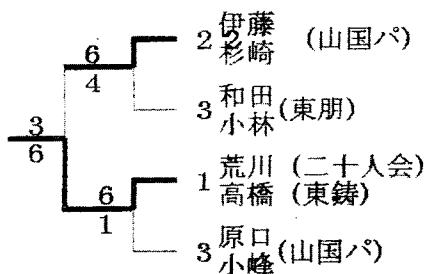
男子シングルスA (19名)



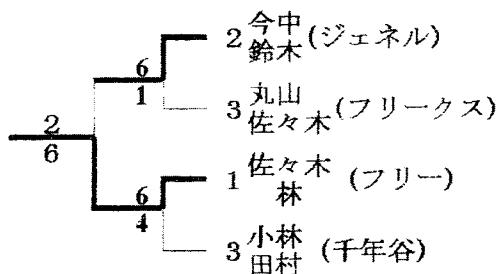
女子シングルスA (10名)



男子ダブルスA (14組)

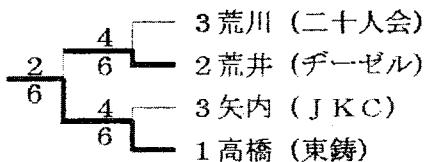


女子ダブルスA (9組)

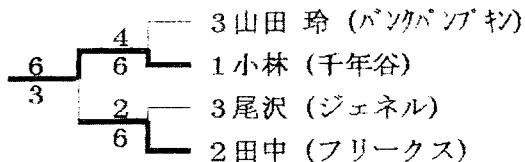


第18回市民総合体育大会 テニスの部 8月6日、13日

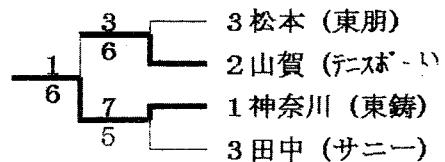
男子シングルスA (27名)



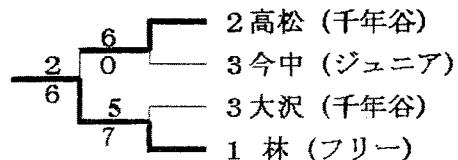
女子シングルスA (10名)



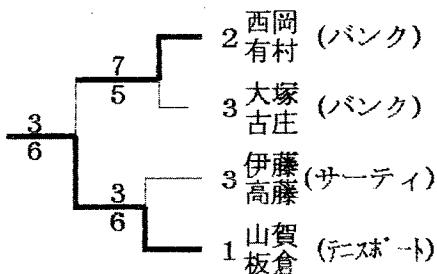
男子シングルスB (49名)



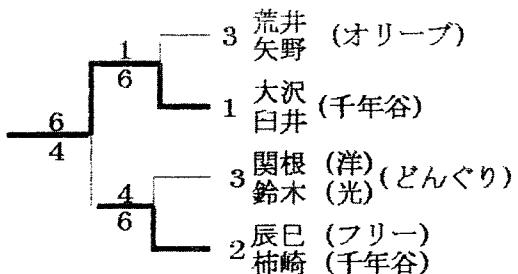
女子シングルスB (23名)



男子ダブルスB (22組)



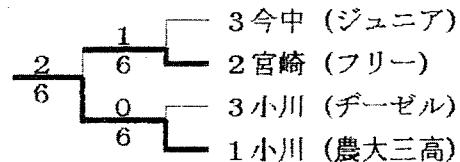
女子ダブルスB (20組)



男子シングルスB (66名)



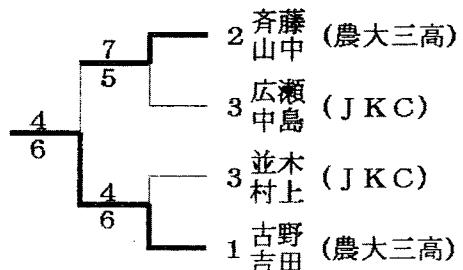
女子シングルスB (22名)



男子ダブルスA (18組)



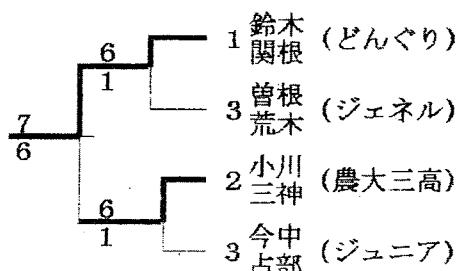
男子ダブルスB (28組)



女子ダブルスA (6組)

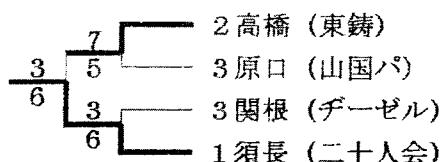


女子ダブルスB (15組)



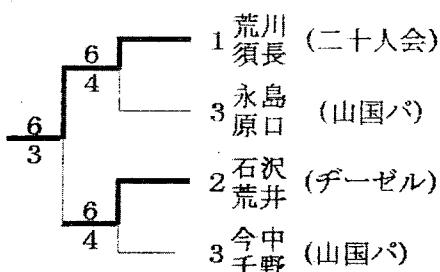
東松山市テニス協会選手権大会 10月22日

男子シングルス (50名)

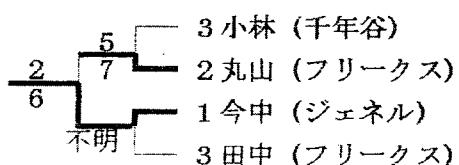


東松山市新春ダブルステニス大会 1月28日、2月4日

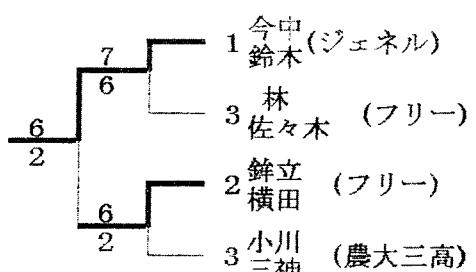
男子ダブルス (41組)



女子シングルス (27名)



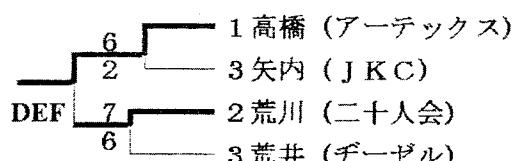
女子ダブルス (34組)



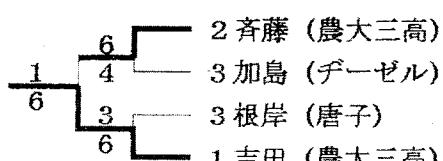
平成2年度

春季市民テニス大会 4月1日、8日

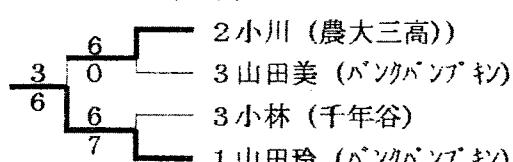
男子シングルスA (12名)



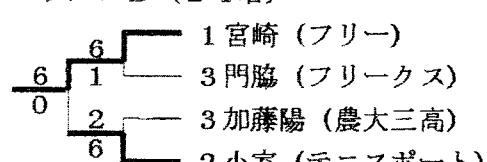
男子シングルスB (55名)



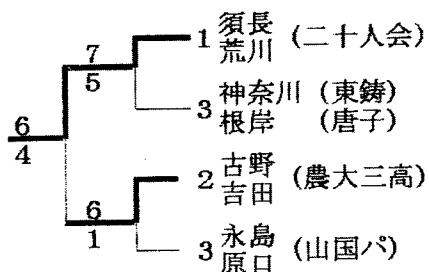
女子シングルスA (9名)



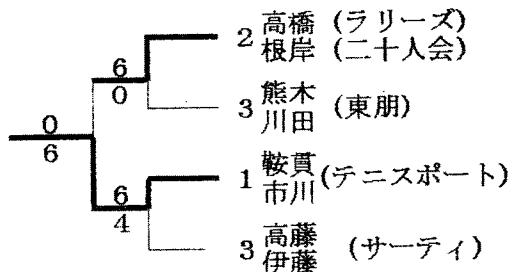
女子シングルスB (24名)



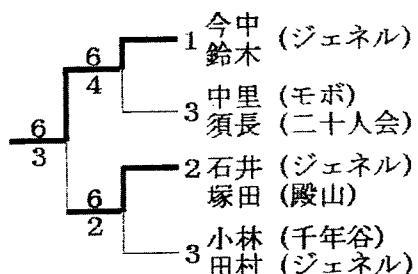
男子ダブルスA (17組)



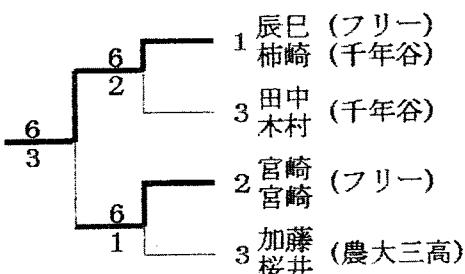
男子ダブルスB (27組)



女子ダブルスA (12組)

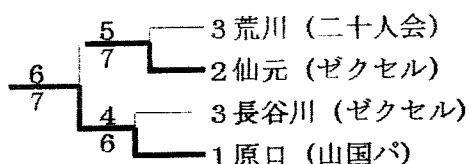


女子ダブルスB (27組)

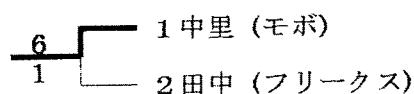


第19回市民総合体育大会 テニスの部 8月5日、12日

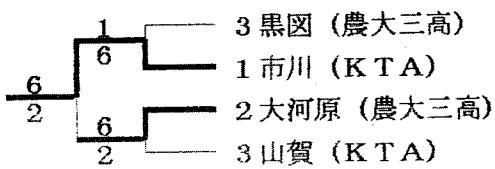
男子シングルスA (19名)



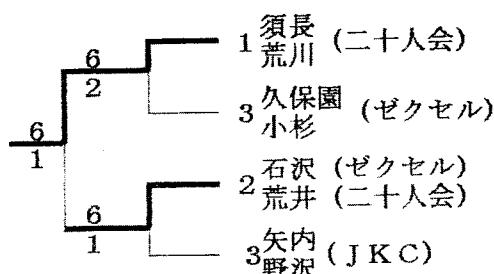
女子シングルスA (5名)



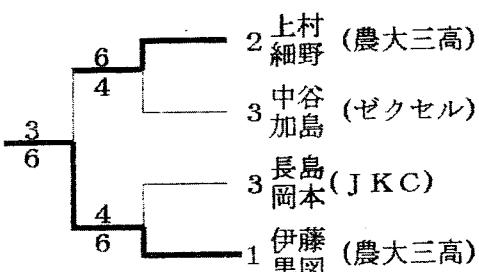
男子シングルスB (75名)



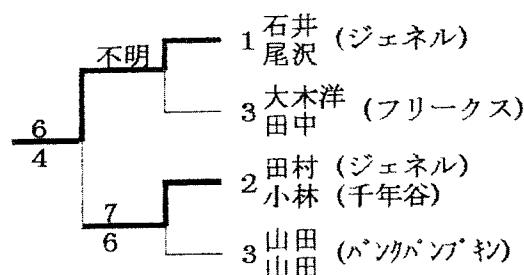
男子ダブルスA (13組)



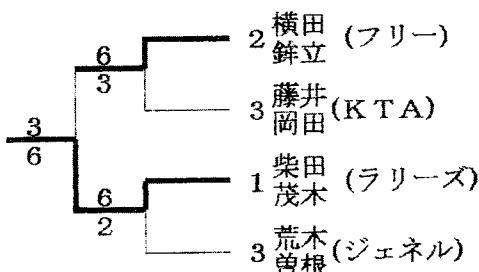
男子ダブルスB (33組)



女子ダブルスA (7組)

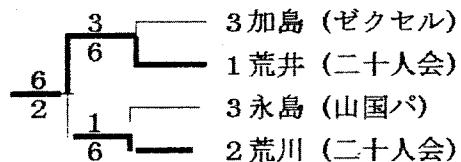


女子ダブルスB (17組)



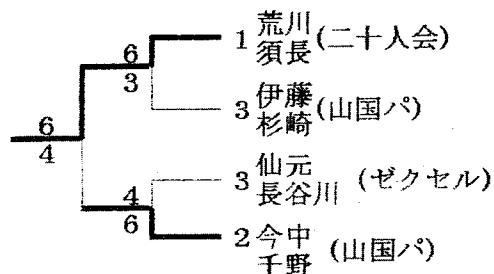
東松山市テニス協会選手権大会 10月21日、28日

男子シングルス (36名)



東松山市新春ダブルステニス大会 1月20日、27日

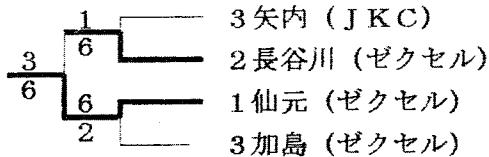
男子ダブルス (32組)



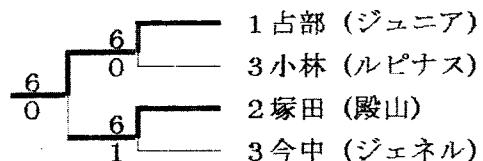
平成3年度

春季市民テニス大会 4月7日、14日

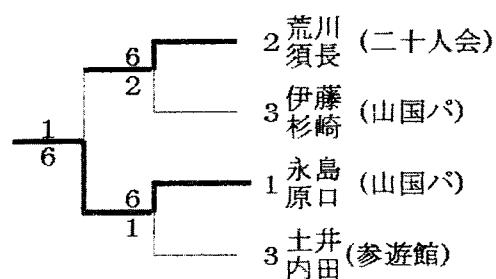
男子シングルスA (17名)



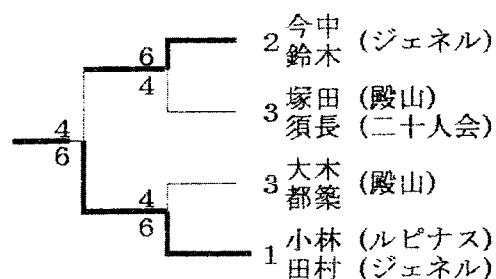
女子シングルスA (9名)



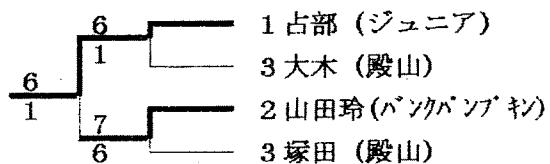
男子ダブルスA (19組)



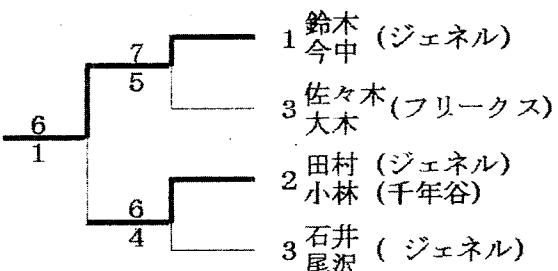
女子ダブルスA (12組)



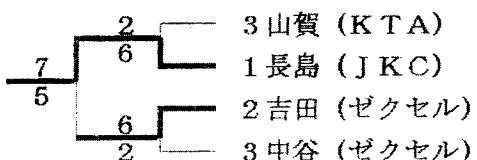
女子シングルス (26名)



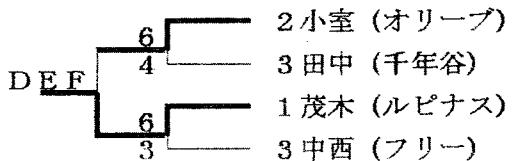
女子ダブルス (31組)



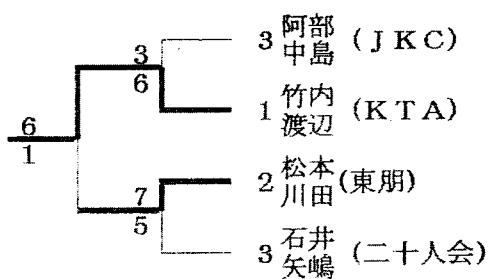
男子シングルスB (56名)



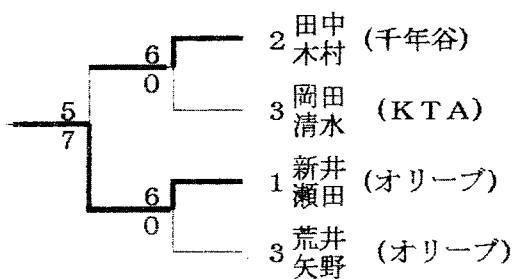
女子シングルスB (33名)



男子ダブルスB (21組)

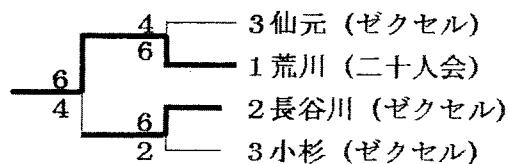


女子ダブルスB (23組)

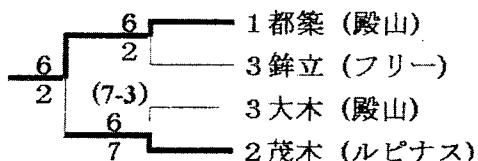


第20回市民総合体育大会 テニスの部 8月4日、11日

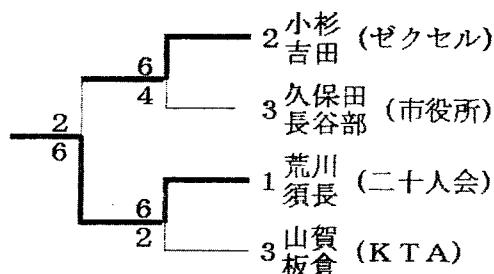
男子シングルスA (23名)



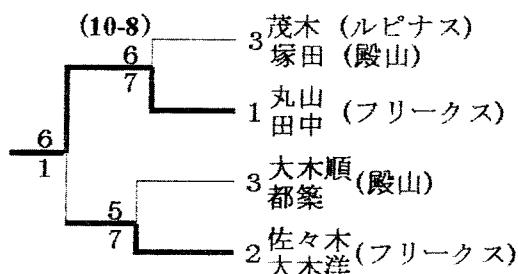
女子シングルスA (8名)



男子ダブルスA (19組)

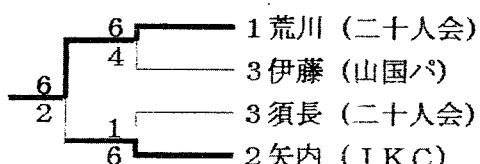


女子ダブルスA (13組)



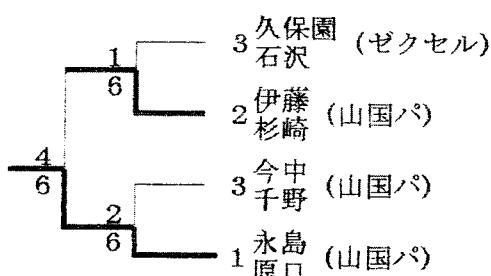
東松山市テニス協会選手権大会 10月13日

男子シングルス (36名)

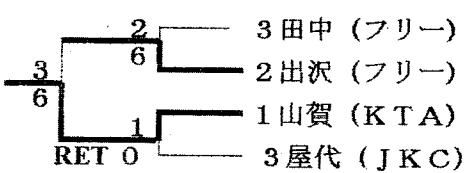


東松山市新春ダブルステニス大会 1月19日、26日

男子ダブルス (41組)



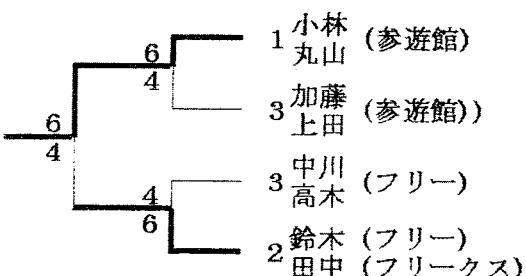
男子シングルスB (58名)



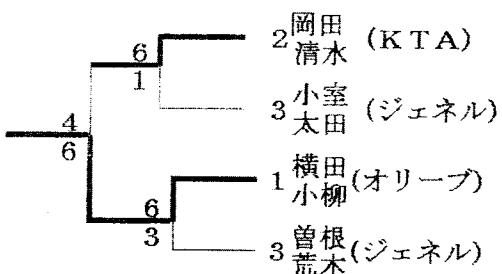
女子シングルスB (17名)



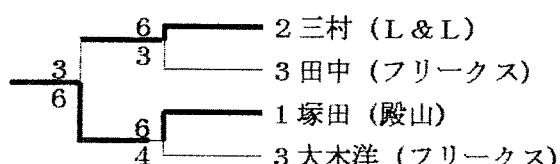
男子ダブルスB (28組)



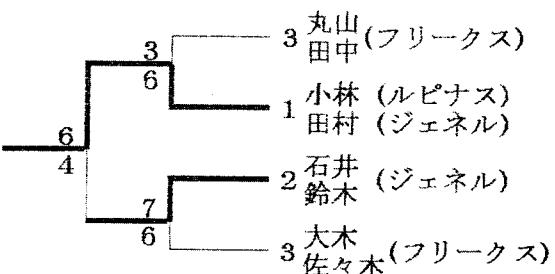
女子ダブルスB (24組)



女子シングルス (33名)

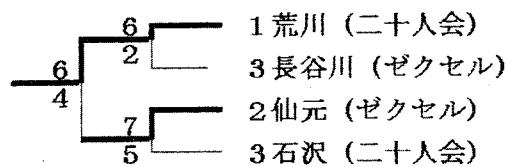


女子ダブルス (35組)

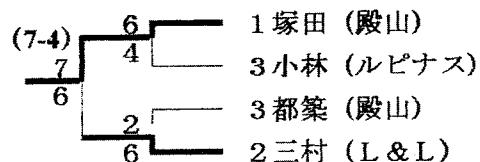


## 平成4年度

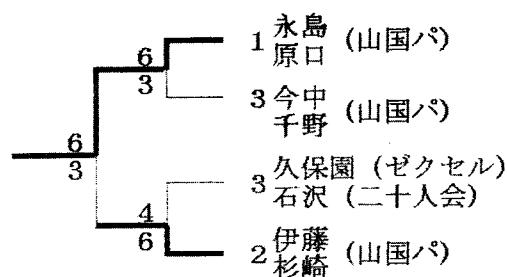
春季市民テニス大会 4月5日、12日  
男子シングルスA (21名)



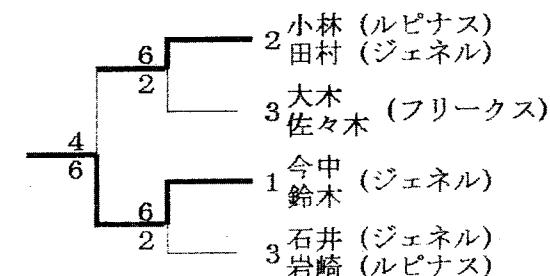
女子シングルスA (10名)



男子ダブルスA (21組)

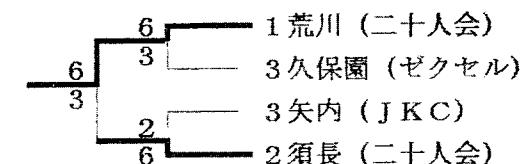


女子ダブルスA (18組)

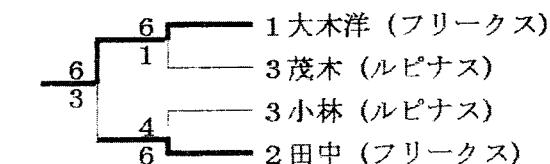


第21回市民総合体育大会 テニスの部 8月2日、9日、16日

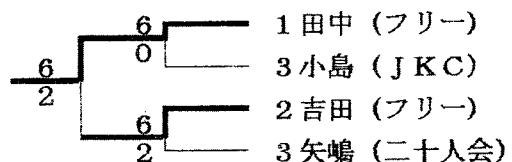
男子シングルスA (15名)



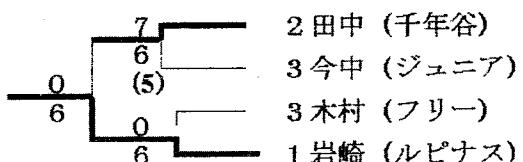
女子シングルスA (7名)



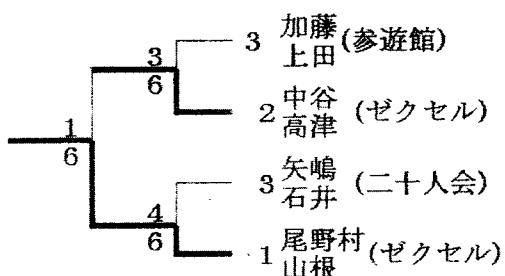
男子シングルスB (39名)



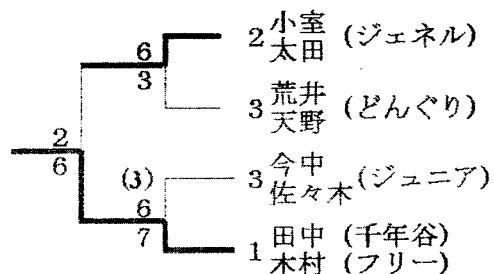
女子シングルスB (37名)



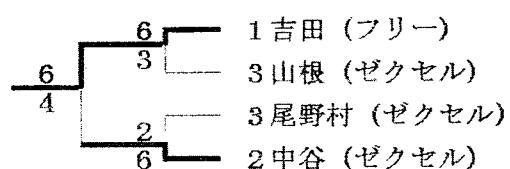
男子ダブルスB (19組)



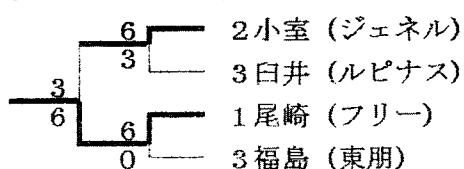
女子ダブルスB (25組)



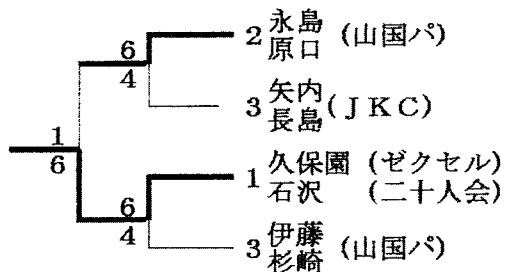
男子シングルスB (50名)



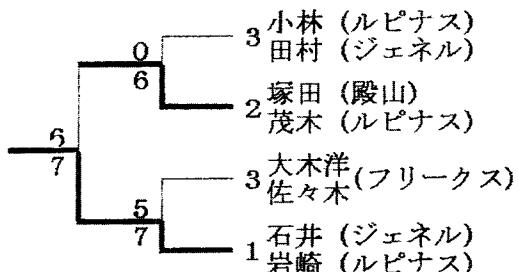
女子シングルスB (30名)



男子ダブルスA (17組)

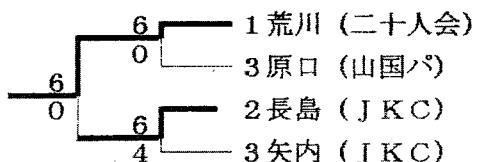


女子ダブルスA (15組)



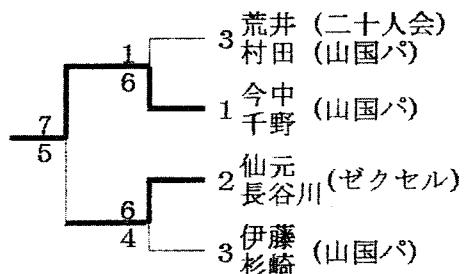
東松山市テニス協会選手権大会 10月4日、11日

男子シングルス (47名)



東松山市新春ダブルステニス大会 1月17日、24日

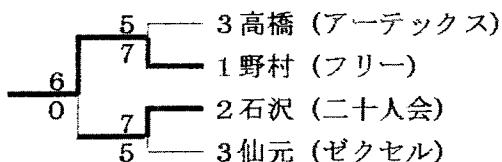
男子ダブルス (60組)



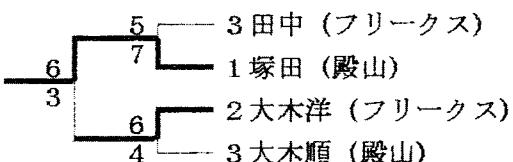
平成5年度

春季市民テニス大会 4月4日、18日

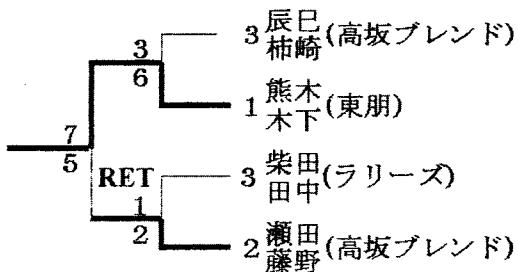
男子シングルスA (28名)



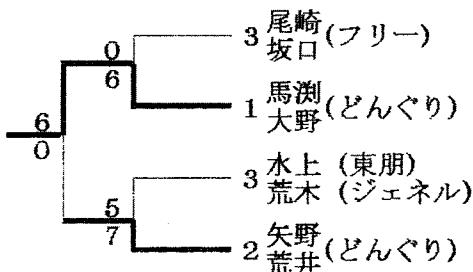
女子シングルスA (11名)



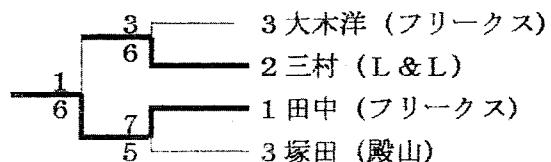
男子ダブルスB (28組)



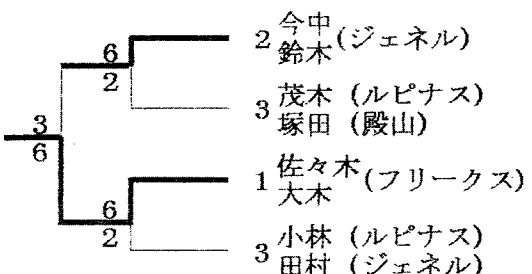
女子ダブルスB (20組)



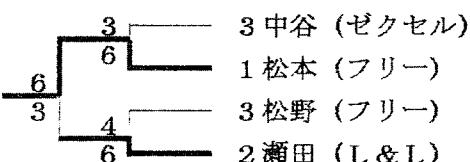
女子シングルス (35名)



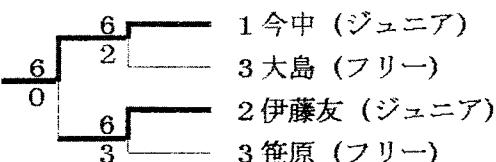
女子ダブルス (38組)



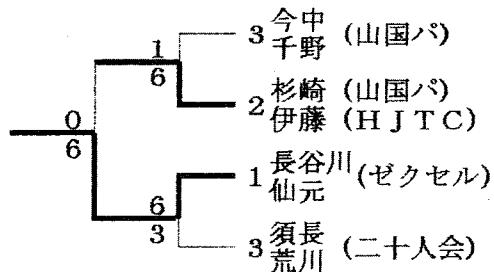
男子シングルスB (48名)



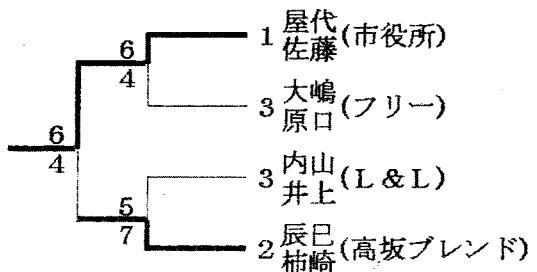
女子シングルスB (31名)



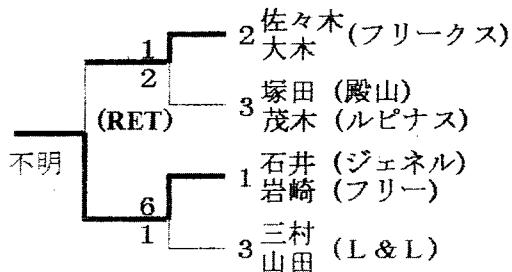
男子ダブルスA (24組)



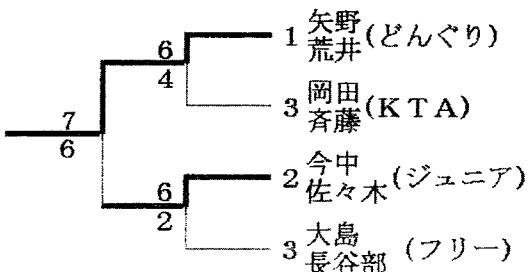
男子ダブルスB (40組)



女子ダブルスA (15組)



女子ダブルスB (31組)

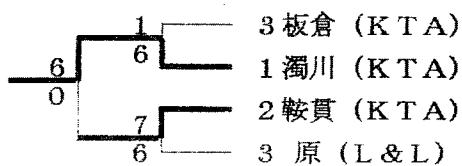


第22回市民総合体育大会 テニスの部 8月1日、8日、15日、22日

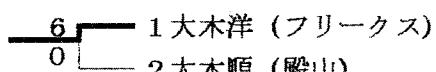
男子シングルスA (25名)



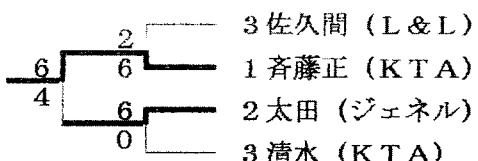
男子シングルスB (49名)



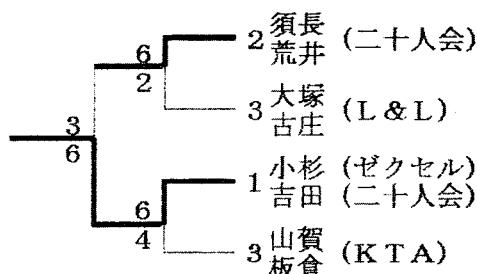
女子シングルスA (5名)



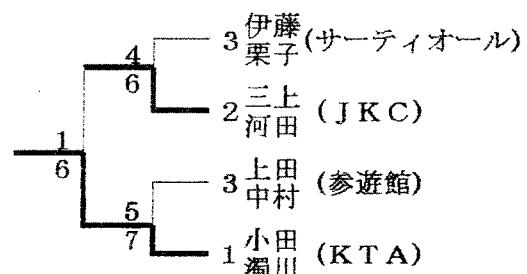
女子シングルスB (15名)



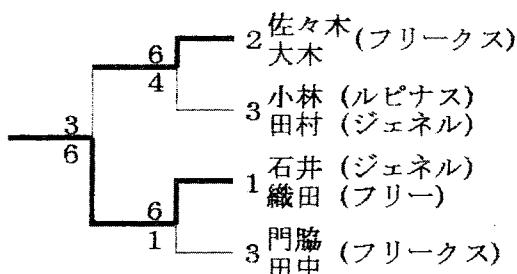
男子ダブルスA (21組)



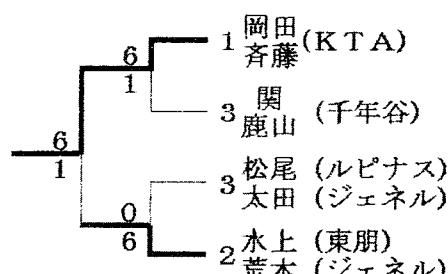
男子ダブルスB (30組)



女子ダブルスA (14組)

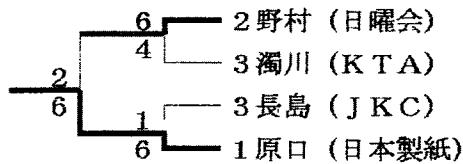


女子ダブルスB (23組)

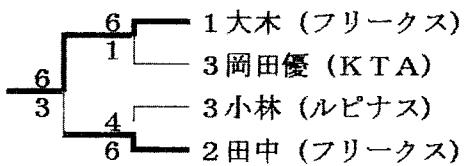


東松山市テニス協会選手権大会 10月3日、10日

男子シングルス (53名)

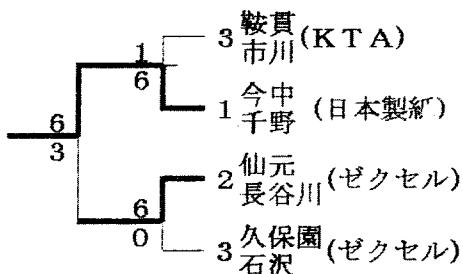


女子シングルス (25名)

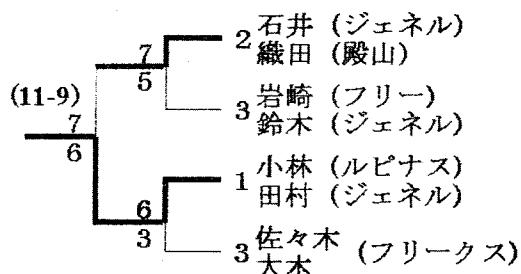


東松山市新春ダブルステニス大会 1月16日、23日

男子ダブルス (73組)



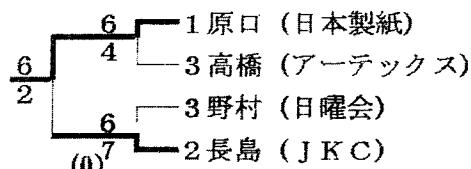
女子ダブルス (36組)



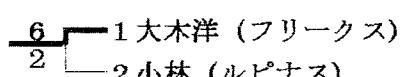
平成6年度

春季市民テニス大会 4月3日、10日

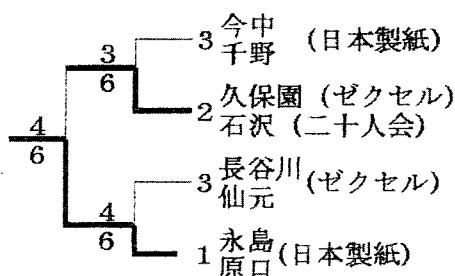
男子シングルスA (21名)



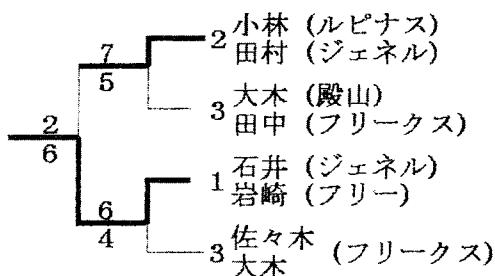
女子シングルスA (5名)



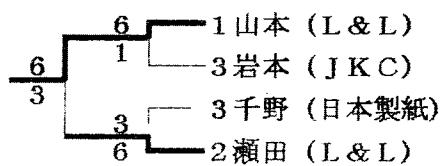
男子ダブルスA (22組)



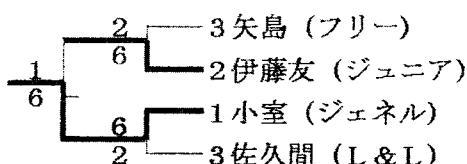
女子ダブルスA (12組)



男子シングルスB (57名)



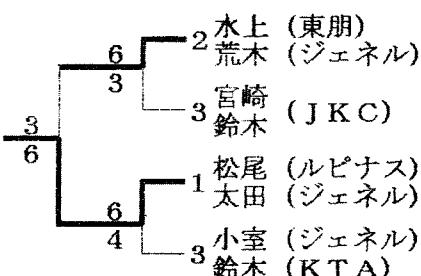
女子シングルスB (27名)



男子ダブルスB (46組)

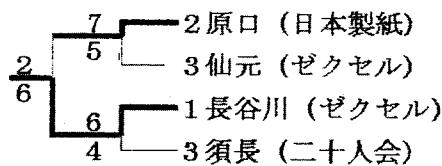


女子ダブルスB (30組)

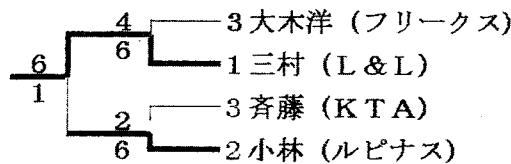


第23回市民総合体育大会 テニスの部 8月7日、14日

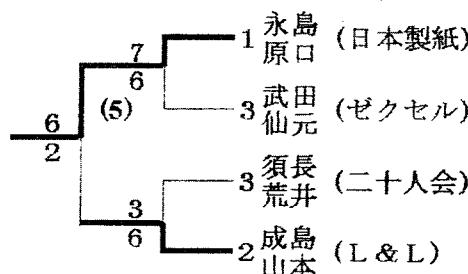
男子シングルスA (21名)



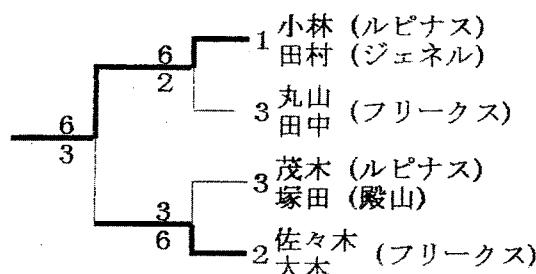
女子シングルスA (8名)



男子ダブルスA (16組)

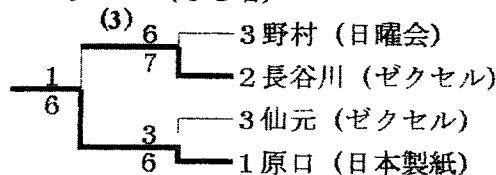


女子ダブルスA (6組)



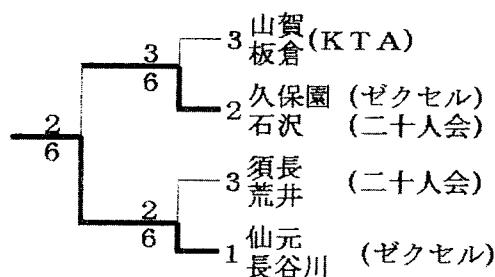
東松山市テニス協会選手権大会 10月2日

男子シングルス (38名)

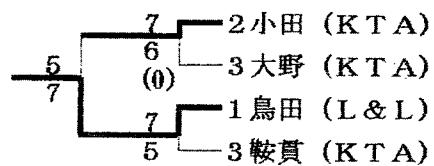


東松山市新春ダブルステニス大会 1月15日

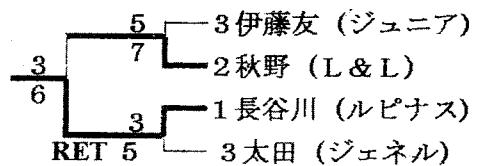
男子ダブルス (59組)



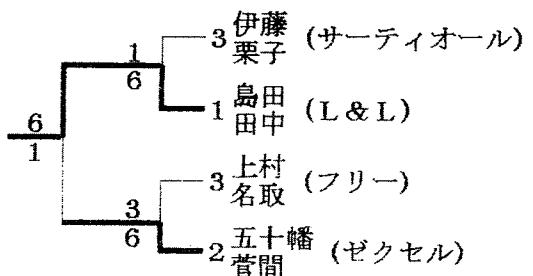
男子シングルスB (55名)



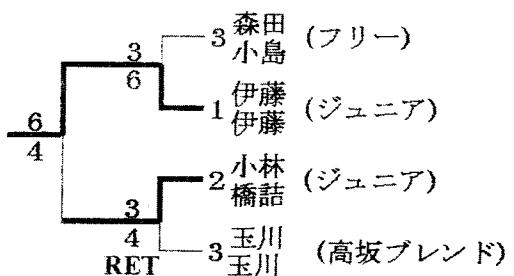
女子シングルスB (33名)



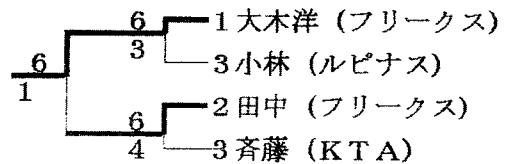
男子ダブルスB (26組)



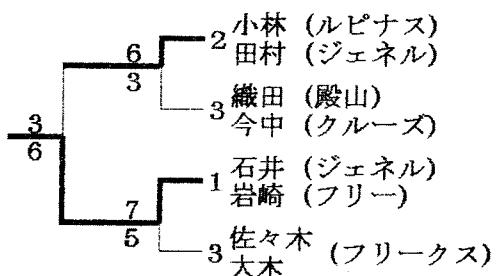
女子ダブルスB (18組)



女子シングルス (14名)

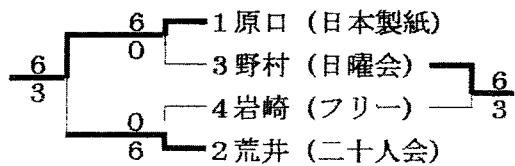


女子ダブルス (36組)

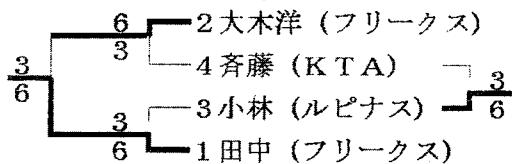


## 平成7年度

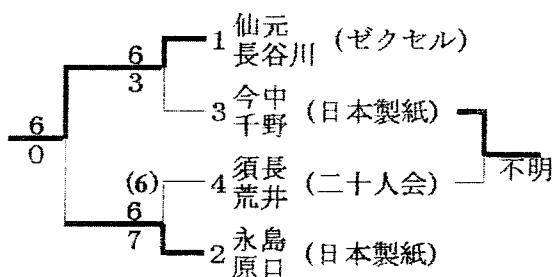
春季市民テニス大会 4月2日、9日  
男子シングルスA (19名)



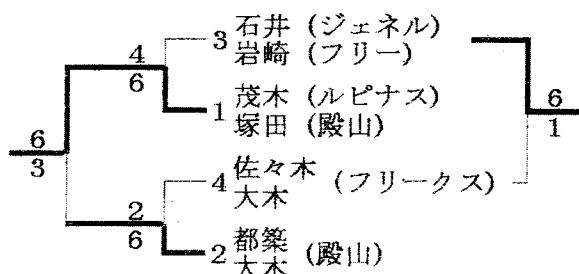
女子シングルスA (9名)



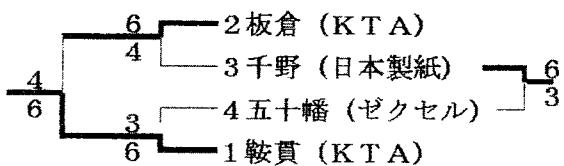
男子ダブルスA (17組)



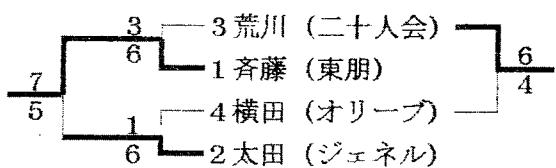
女子ダブルスA (14組)



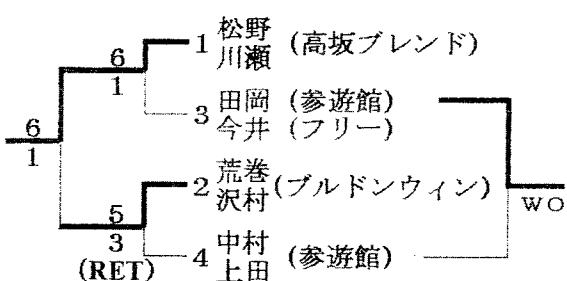
男子シングルスB (54名)



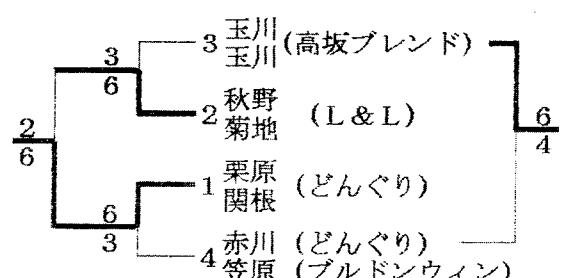
女子シングルスB (21名)



男子ダブルスB (28組)

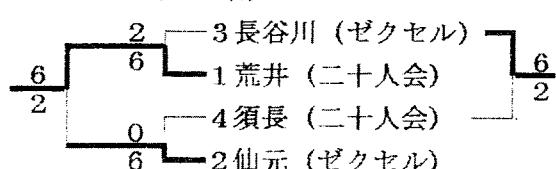


女子ダブルスB (15組)

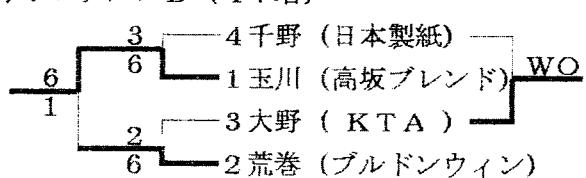


第24回市民総合体育大会 テニスの部 8月6日、13日

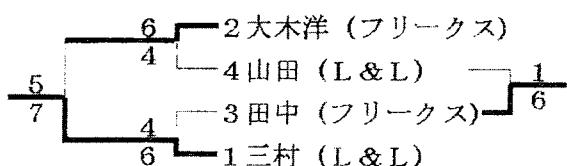
男子シングルスA (22名)



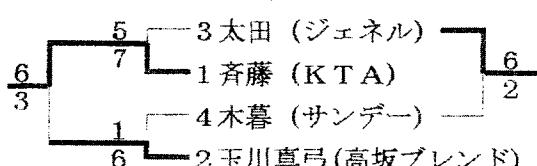
男子シングルスB (47名)



女子シングルスA (9名)



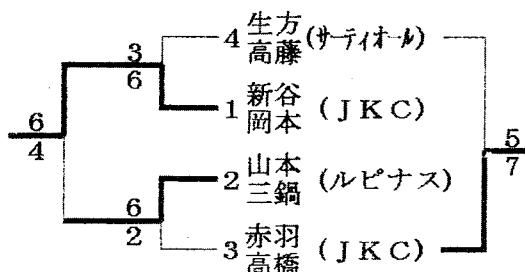
女子シングルスB (21名)



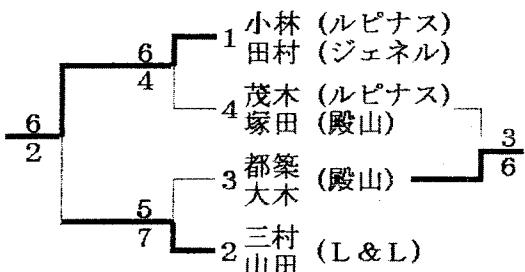
男子ダブルスA (23組)



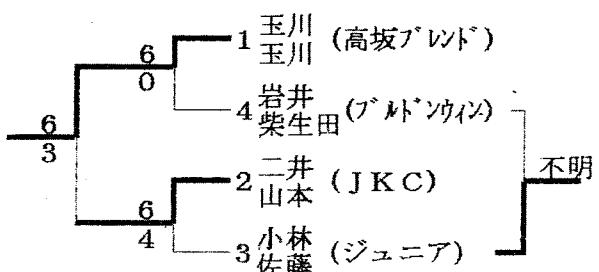
男子ダブルスB (27組)



女子ダブルスA (9組)

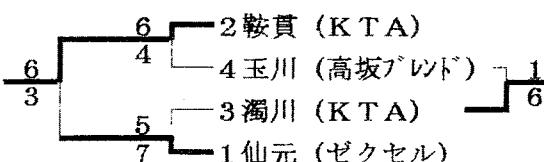


女子ダブルスB (12組)



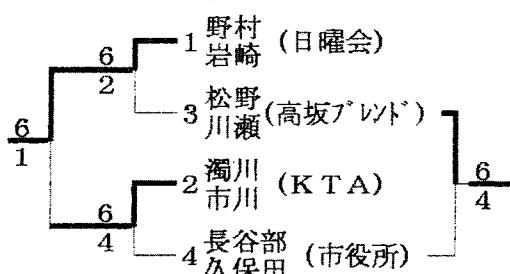
東松山市テニス協会選手権大会 10月1日

男子シングルス (40名)

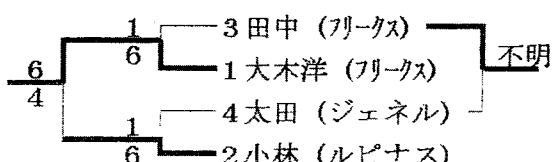


東松山市新春ダブルステニス大会 1月14日

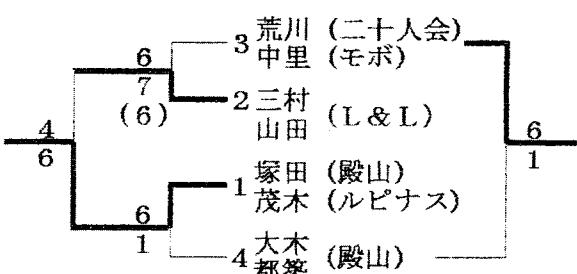
男子ダブルス (50組)



女子シングルス (16名)



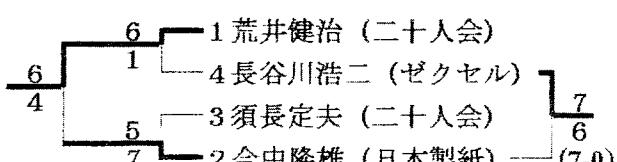
女子ダブルス (32組)



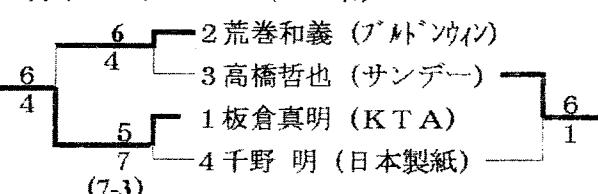
平成8年度

春季市民テニス大会 4月7日、14日

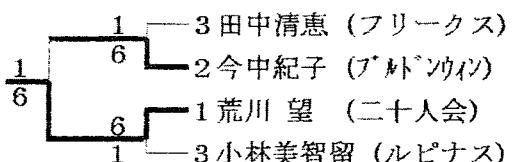
男子シングルスA (23名)



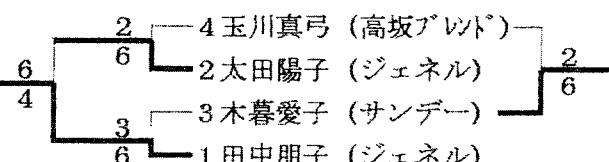
男子シングルスB (49名)



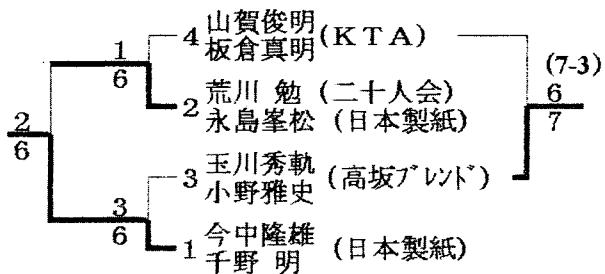
女子シングルスA (7名)



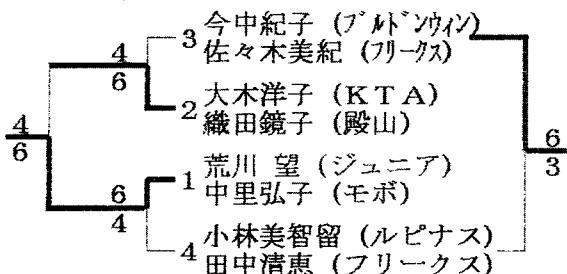
女子シングルスB (13名)



男子ダブルスA (23組)

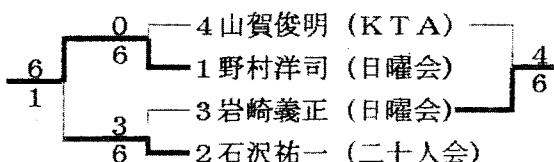


女子ダブルスA (14組)

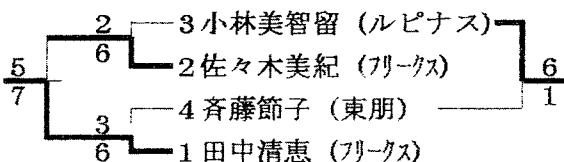


第25回市民総合体育大会 テニスの部 8月4日、11日

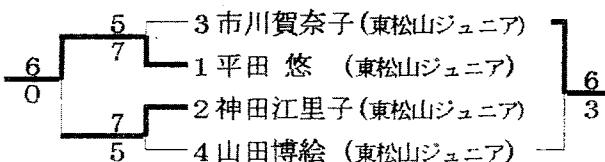
男子シングルスA (17名)



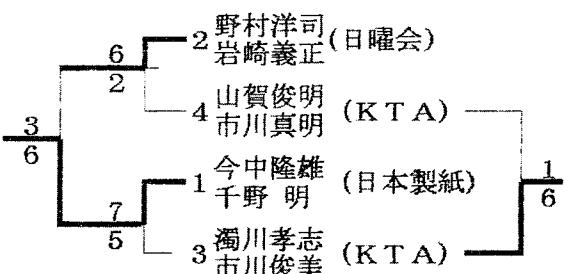
女子シングルスA (4名)



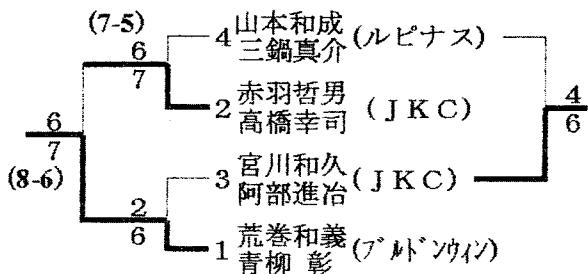
ジュニアシングルス (16名)



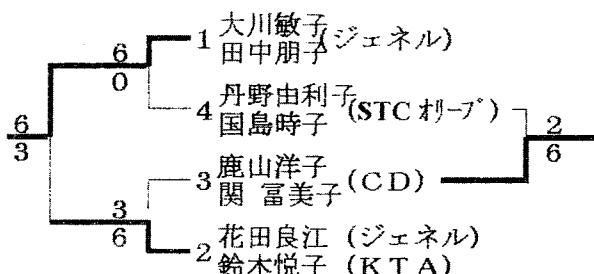
男子ダブルスA (20組)



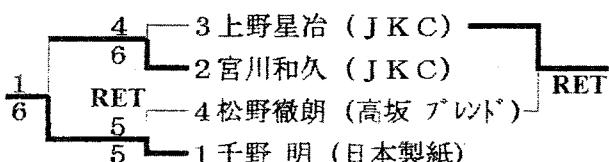
男子ダブルスB (34組)



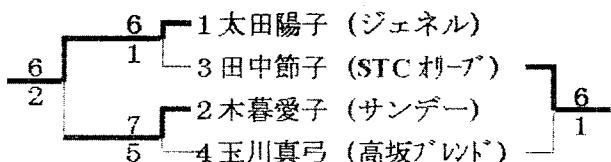
女子ダブルスB (15組)



男子シングルスB (57名)



女子シングルスB (16名)



男子ベテランシングルス 45歳以上 (2名)

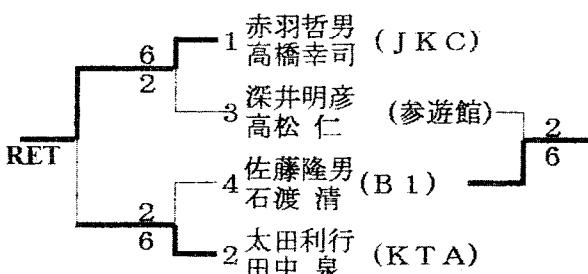
1位 村田福男 (日本製紙)

女子ベテランシングルス 40歳以上 (3名)

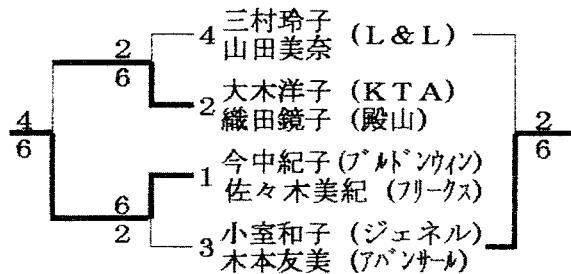
1位 石井千代子 (ジェネル)

2位 中田美知子 (すみれ)

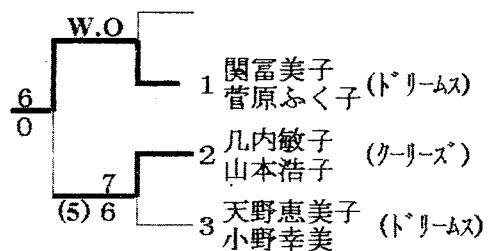
男子ダブルスB (30組)



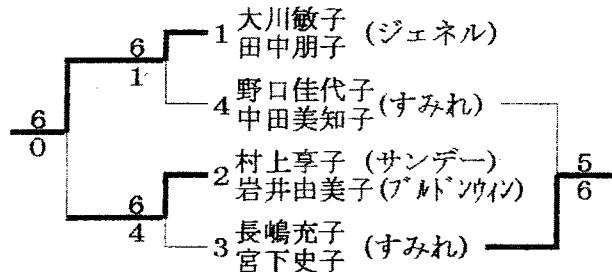
女子ダブルスA (11組)



女子ダブルスB (7組)

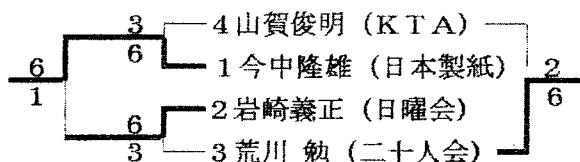


女子ベテランダブルス 40歳以上 (6名)



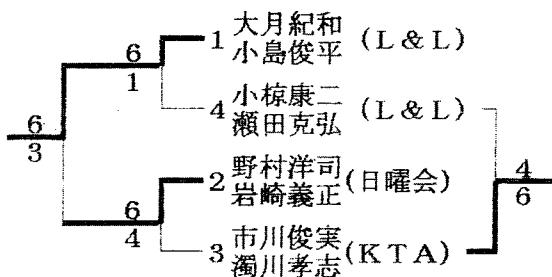
東松山市テニス協会選手権大会 9月29日

男子シングルス (64名)



東松山市新春ダブルステニス大会 1月12日

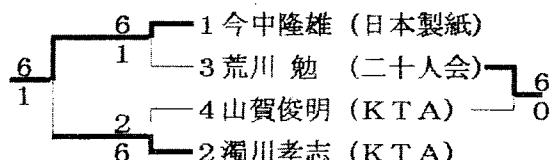
男子ダブルス (48組)



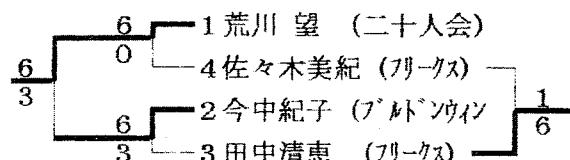
平成9年度

春季市民テニス大会 4月13日、20日

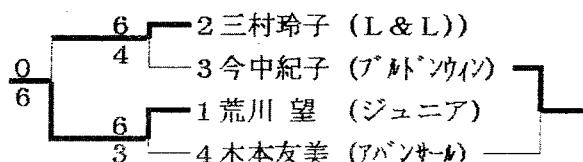
男子シングルスA (18名)



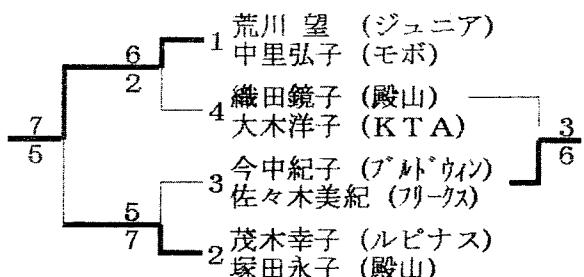
女子シングルスA (7名)



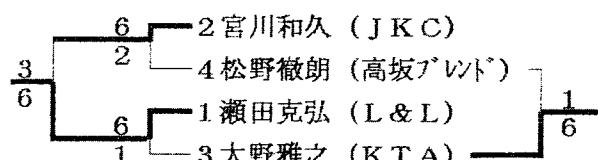
女子シングルス (24名)



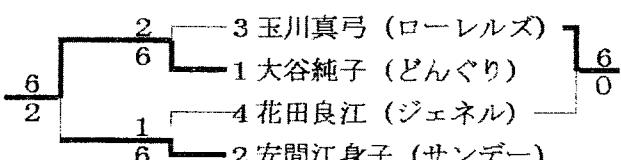
女子ダブルス (28組)



男子シングルスB (50名)



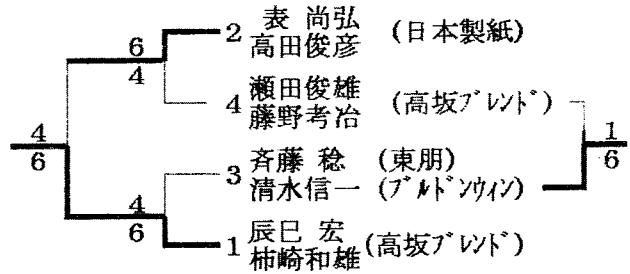
女子シングルスB (20名)



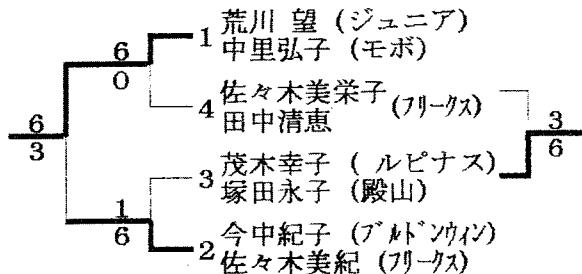
男子ダブルスA (21組)



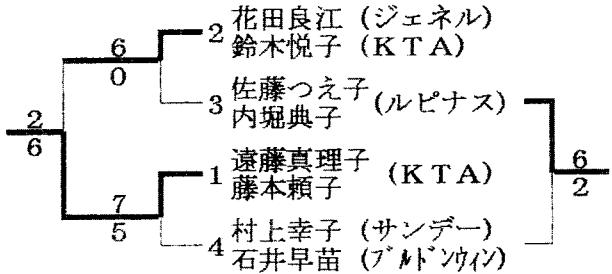
男子ダブルスB (21組)



女子ダブルスA (11組)

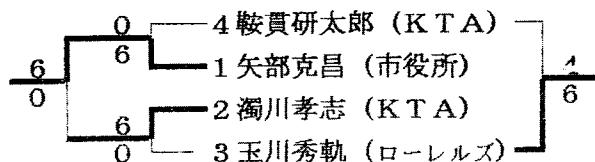


女子ダブルスB (12組)

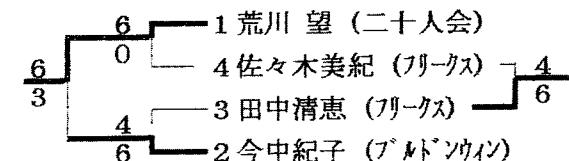


第26回市民総合体育大会 テニスの部 8月3日、10日

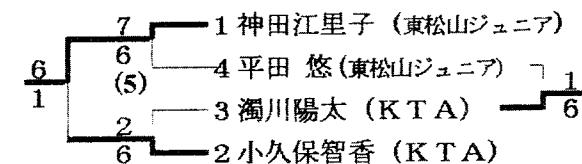
男子シングルスA (20名)



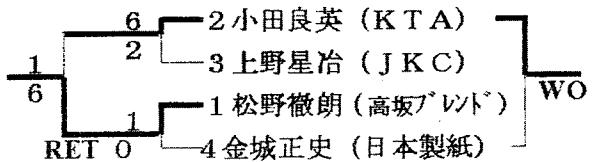
女子シングルスA (8名)



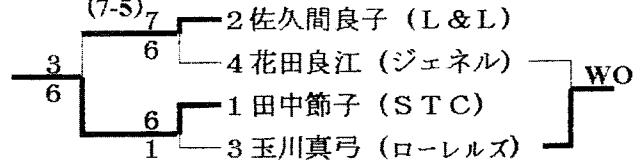
ジュニアシングルス (23名)



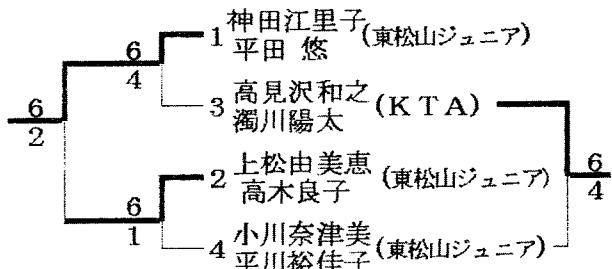
男子シングルスB (70名)



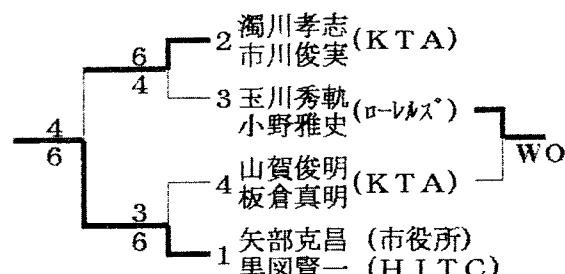
女子シングルスB (14名)



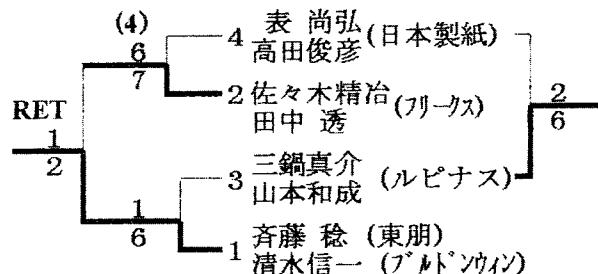
ジュニアダブルス (6組)



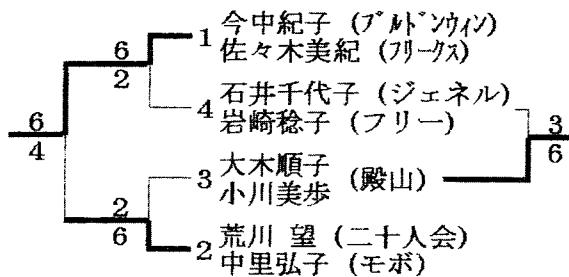
男子ダブルスA (26組)



男子ダブルスB (31組)

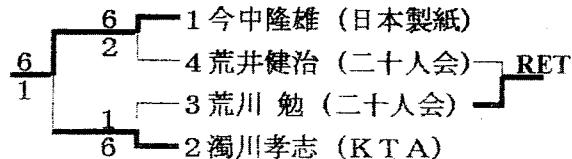


女子ダブルスA (15組)



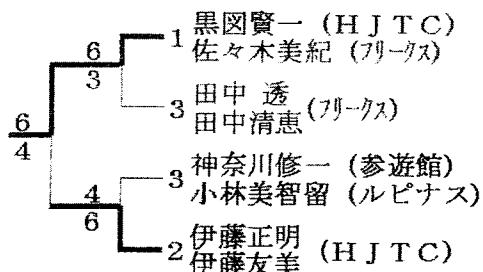
東松山市テニス協会選手権大会 9月28日

男子シングルス (55名)



ミックスダブルステニス大会 12月7日

ミックスダブルス (30組)



東松山市新春ダブルステニス大会 1月25日

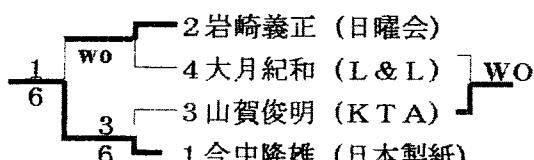
男子ダブルス (57組)



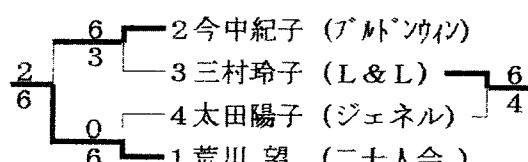
平成10年度

春季市民テニス大会 4月5日、12日

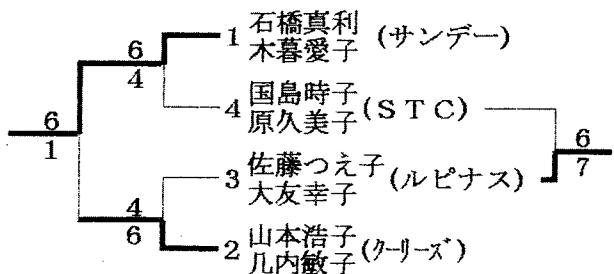
男子シングルスA (23名)



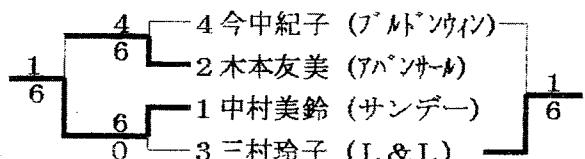
女子シングルスA (12名)



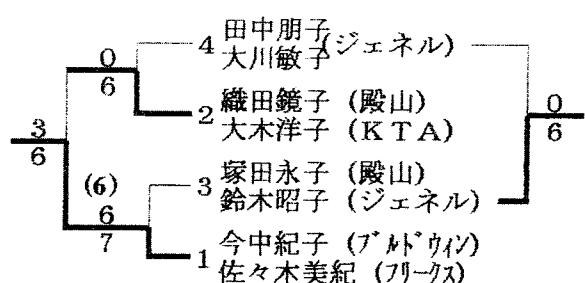
女子ダブルスB (7組)



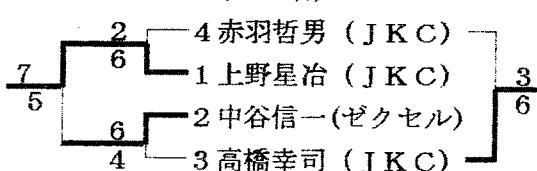
女子シングルス (38名)



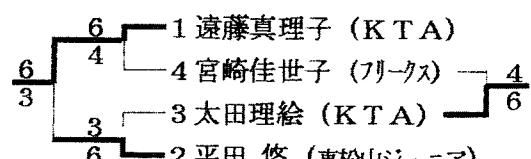
女子ダブルス (38組)



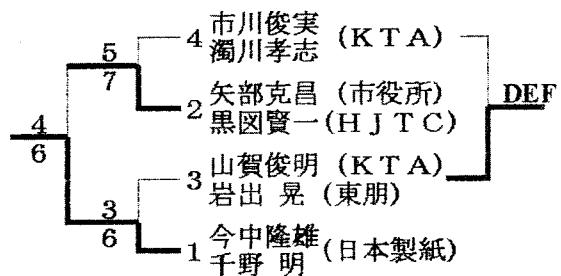
男子シングルスB (50名)



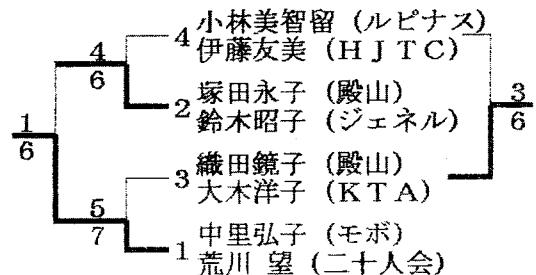
女子シングルスB (25名)



### 男子ダブルスA (27組)

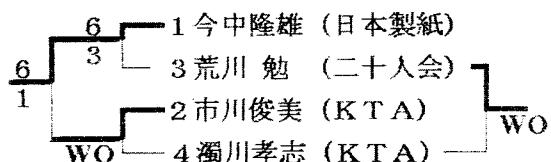


### 女子ダブルスA (16組)

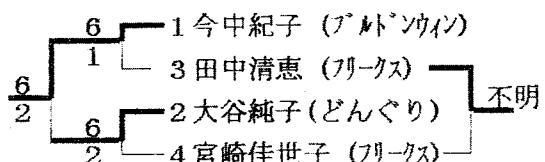


第27回市民総合体育大会 テニスの部 8月2日、9日

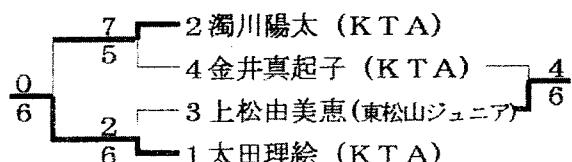
### 男子シングルスA (20名)



### 女子シングルスA (10名)



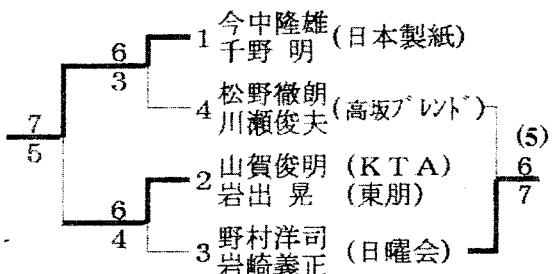
### ジュニアシングルス (24名)



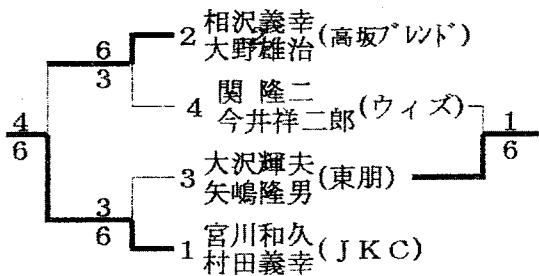
### 男子ベテランシングルス (3名)

- 1位 村田福男 (日本製紙)  
2位 高橋明義 (ゼクセル)

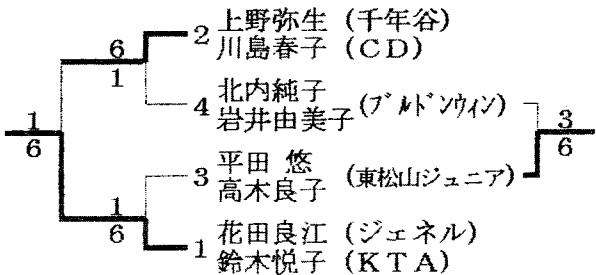
### 男子ダブルスA (22組)



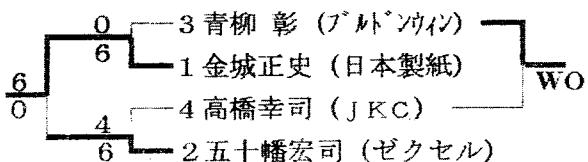
### 男子ダブルスB (23組)



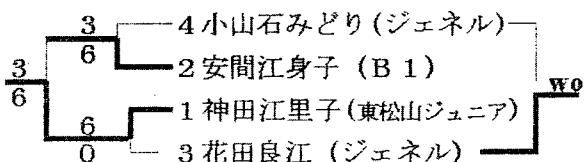
### 女子ダブルスB (20組)



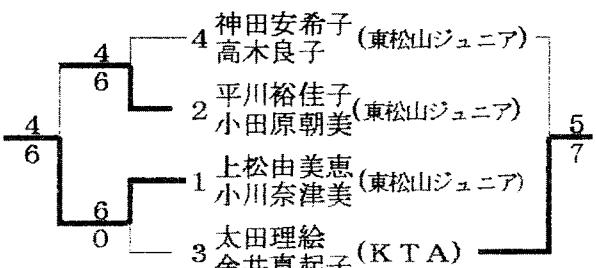
### 男子シングルスB (56名)



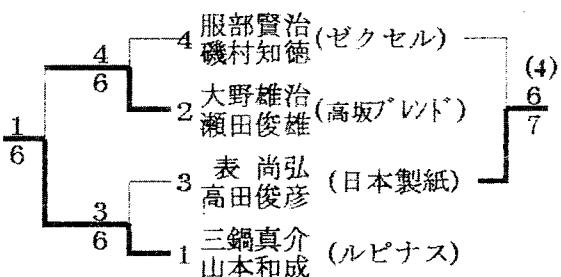
### 女子シングルスB (17名)



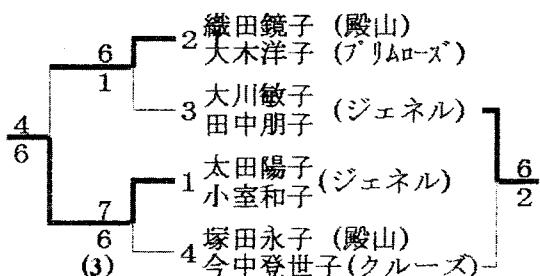
### ジュニアダブルス (10組)



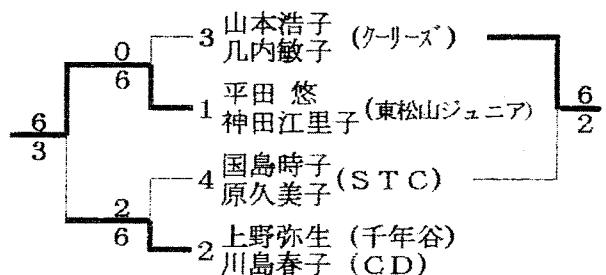
### 男子ダブルスB (27組)



女子ダブルスA (10組)

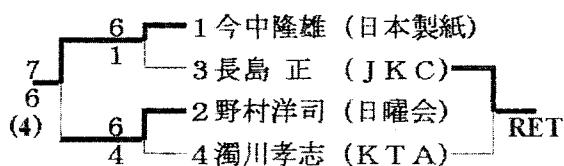


女子ダブルスB (13組)



東松山市テニス協会選手権大会 10月4日

男子シングルス (76名)



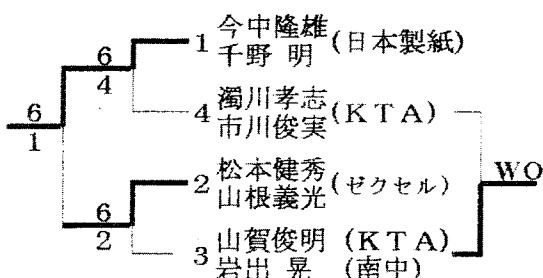
ミックスダブルステニス大会 12月6日

ミックスダブルス (46組)

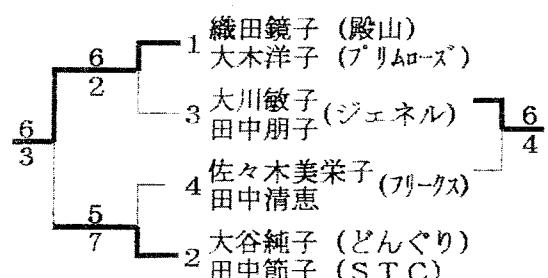


東松山市新春ダブルステニス大会 1月17日

男子ダブルス (51組)



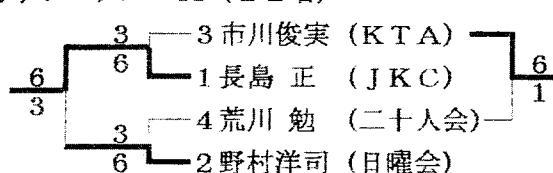
女子ダブルス (25組)



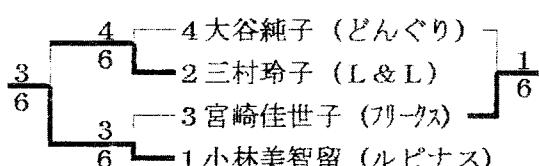
平成11年度

春季市民テニス大会 4月4日、18日

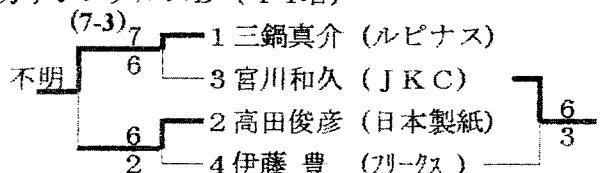
男子シングルスA (22名)



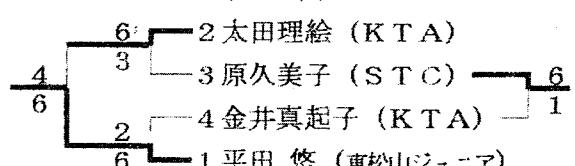
女子シングルスA (6名)



男子シングルスB (44名)



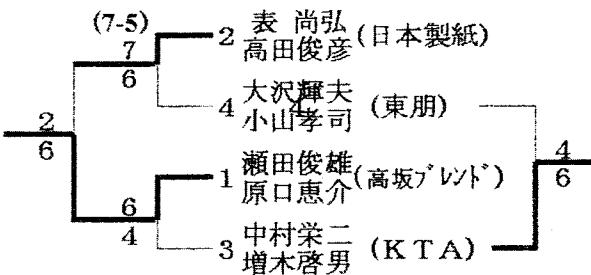
女子シングルスB (22名)



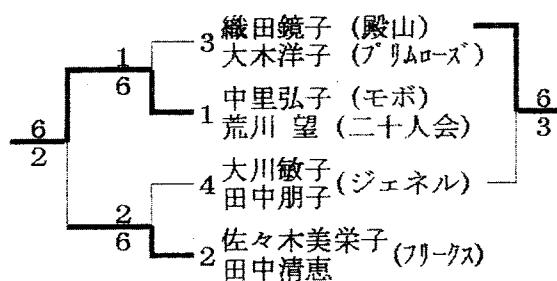
男子ダブルスA (24組)



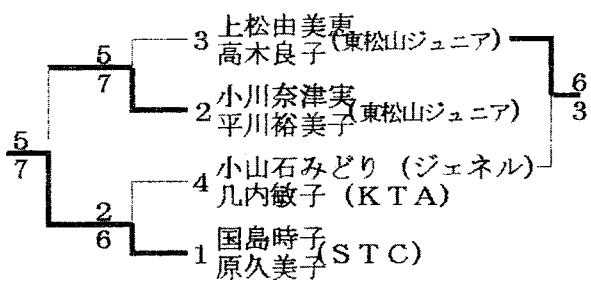
男子ダブルスB (14組)



女子ダブルスA (14組)

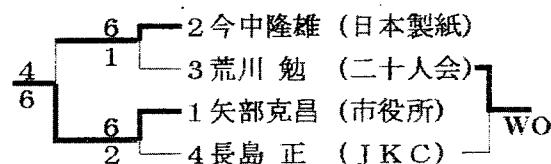


女子ダブルスB (14組)

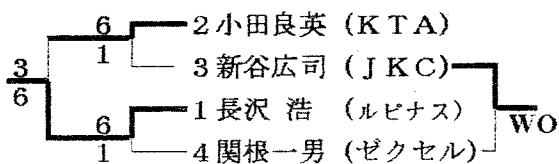


第28回市民総合体育大会 テニスの部 8月1日、8日

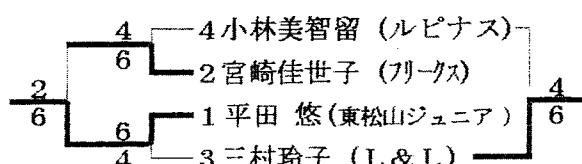
男子シングルスA (21名)



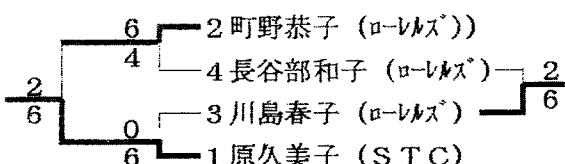
男子シングルスB (57名)



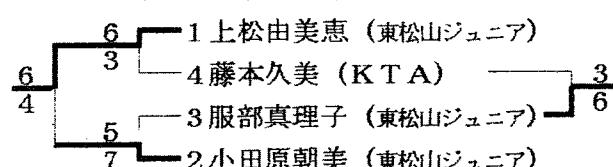
女子シングルスA (6名)



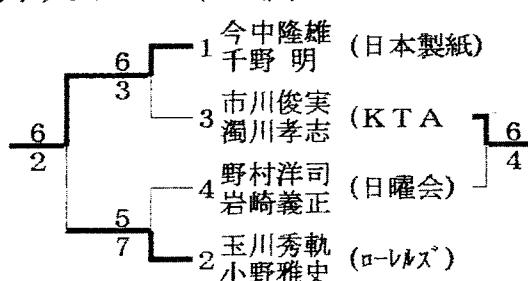
女子シングルスB (18名)



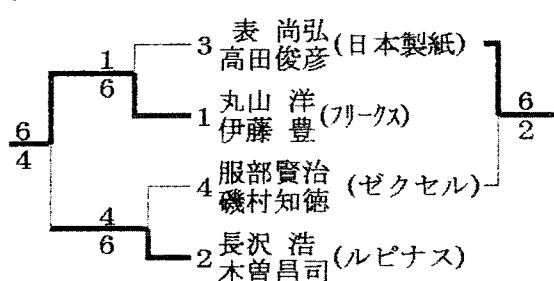
ジュニアシングルス (17名)



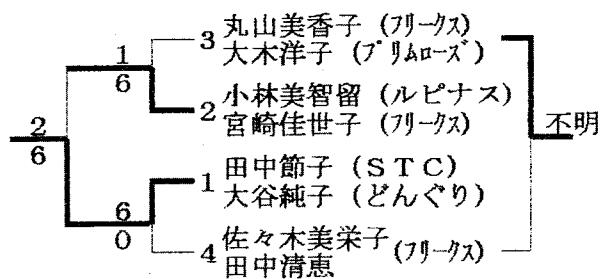
男子ダブルスA (25組)



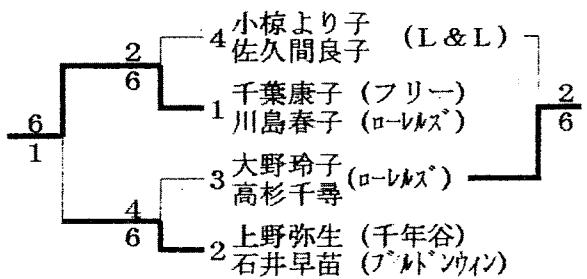
男子ダブルスB (28組)



女子ダブルスA (11組)

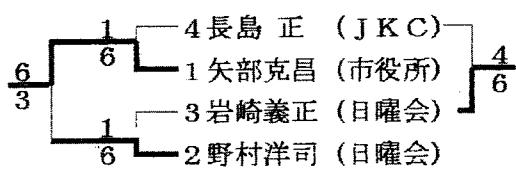


女子ダブルスB (27組)

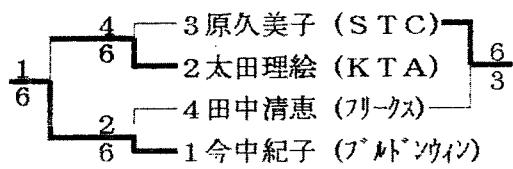


東松山市テニス協会選手権大会 9月26日

男子シングルス (60名)



女子シングルス (32名)



○埼玉県北部都市対抗テニス大会

主催会場		1位	2位	3位	他	参加都市
第9回 熊谷市 (H.元)	男子 女子 総合	秩父郡市 熊谷市 深谷市	羽生市 比企郡 秩父郡市	深谷市 東松山市 熊谷市	東松山市 5位 東松山市 4位	11都市
第10回 本庄市 (H.2)	男子 女子 総合	熊谷市 東松山市 熊谷市	秩父郡市 秩父郡市 秩父郡市	深谷市 熊谷市 東松山市	東松山市 5位	11都市
第11回 比企郡 (H.3)	男子 女子 総合	深谷市 深谷市 深谷市	熊谷市 鴻巣市 熊谷市	秩父郡市 熊谷市 東松山市	東松山市 4位 東松山市 6位	11都市
第12回 秩父郡市 (H.4)	男子 女子 総合	深谷市 熊谷市 深谷市	秩父郡市 比企郡 熊谷市	熊谷市 深谷市 秩父郡市	東松山市 5位 東松山市 7位 東松山市 7位	11都市
第13回 東松山市 (H.5)	男子 女子 総合	— — 秩父郡市	— — 東松山市	— — 熊谷市 比企郡		11都市
第14回 深谷市 (H.6)	男子 女子 総合	熊谷市 比企郡 熊谷市	深谷市 深谷市 比企郡	比企郡 東松山市 深谷市	東松山市 6位 東松山市 4位	11都市
第15回 羽生市 (H.7)	男子 女子 総合	深谷市 熊谷市 熊谷市	秩父郡市 比企郡 深谷市	熊谷市 東松山市 秩父郡市	東松山市 5位 東松山市 5位	11都市
第16回 本庄市 (H.8)	男子 女子 総合	深谷市 熊谷市 秩父郡市	秩父郡市 秩父郡市 深谷市	東松山市 比企郡 熊谷市	東松山市 7位 東松山市 5位	11都市
第17回 行田市 (H.9)	男子 女子 総合	熊谷市 比企郡 熊谷市	東松山市 深谷市 深谷市	深谷市 熊谷市 東松山市	東松山市 4位	11都市
第18回 鴻巣市 (H.10)	男子 女子 総合	大里郡 熊谷市 鴻巣市	鴻巣市 鴻巣市 熊谷市	秩父郡市 比企郡 大里郡	東松山市 7位 東松山市 4位 東松山市 6位	12都市

○県外大会出場記録

平成10年度関東中学新人テニス選手権大会 東京都小金井市 H10.11.15~22

東松山市立白山中学校・女子チーム 準優勝

上松由美恵、平田悠、高木良子、小川奈津美、平川裕佳子、服部真理子、小田原朝美  
(東松山ジュニアテニスクラブ所属)

○国民体育大会出場記録

平成元年第44回大会 北海道江別市 成年男子 今中隆雄(日本製紙) 6位入賞  
平成2年第45回大会 福岡県福岡市 成年男子 今中隆雄(日本製紙) 6位入賞  
平成3年第46回大会 石川県辰口町 成年男子 今中隆雄(日本製紙)  
平成4年第47回大会 山形県酒田市 成年男子 今中隆雄(日本製紙) 3位入賞  
平成5年~10年 埼玉県テニス協会役員 今中隆雄(日本製紙)

